

かやま
お

岡山県移住・定住ガイドブック



晴れの国ぐらし

温暖で暮らしやすい
だれもが住みよい街で
健やかな生活を



HARENOKUNI OKAYAMA LIFE STYLE BOOK

田舎暮らしをしながら
安心・安全な環境で
のんびり子育てを



岡山県

おかやま

岡山

晴れの国 ぐらし



©岡山県「ももっち」と「うらっち」



岡山県移住・定住ガイドブック

都市機能



恵まれた自然環境

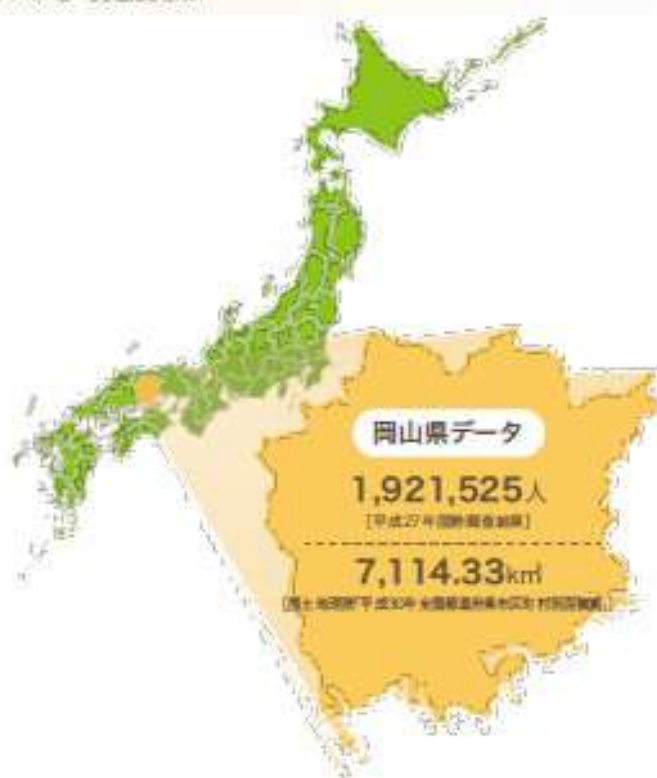
岡山県は、瀬戸内海と中国山地に抱かれ、温暖で晴れの日が多いことから「晴れの国」と呼ばれています。JRや高速道路など充実した交通網をはじめとした都市機能と農林水産物に恵まれた豊かな自然が織りなす岡山県で、あなただけの暮らし方や幸せのカタチを見つけてください。

※降水量1mm未満の日：276.8日で全国第1位

(気象庁「全国気候表(1981～2010年(30年間)の平年値)」より)

CONTENTS

- 03 | 自然・気候
交通・データで見る岡山県
- 05 | 各種支援
[住まい・仕事・就農・子育て・医療]
- 11 | 移住までのステップ・流れ
- 12 | 備前エリア(岡山県南東部)
12:岡山市 13:玉野市 14:備前市 15:瀬戸内市
16:赤松市 17:和気町 18:吉備中央町
- 19 | 備中エリア(岡山県西部)
19:倉敷市 20:笠岡市 21:井原市 22:総社市 23:高梁市
24:新見市 25:浅口市 26:早島町 27:里庄町 28:矢野町
- 29 | 美作エリア(岡山県北部)
29:津山市 30:真庭市 31:美作市 32:新庄村 33:鏡野町
34:勝央町 35:赤松町 36:西瀬戸町 37:久米町 38:美咲町
- 39 | 支援団体
- 41 | 相談窓口・支援制度
- 42 | お試し住宅



海・山・都市——誰もが暮らしやすい

「晴れの国岡山県」での生活を考えてみませんか？



おかやまの
山と
暮らす



おかやまの
都市で
暮らす



おかやまの
海と
暮らす

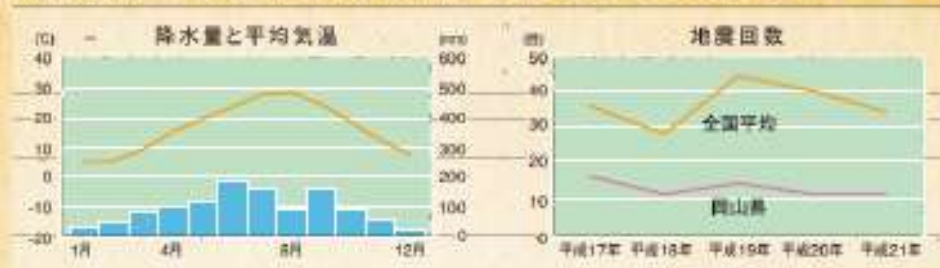


美しい自然と温暖な気候で だれもが安心して暮らす県

豊かな自然と温暖な気候が特徴の岡山県は、南は瀬戸内海をはさんで四国に、北は山陰地方に接し、東は兵庫県、西は広島県に接しています。春は県内各地で桜が咲き、夏は海水浴場や高原で涼を楽しみ、秋は紅葉狩り、冬は雪山でスキーや温泉と四季折々の自然を満喫できます。

自然災害が少なく安全で暮らしやすい

中国山地と四国山地の間にある岡山県は、台風や地震など自然災害が比較的に少ないのが特徴です。また、一年を通して温暖な気候に恵まれ、暮らしやすいと言えます。



※降水量1mm未満の日: 276.8日で全国第1位

(気象庁「全国気象観測」(1981)～2010年(30年間)の平均値)より

【震度4以上地震観測回数(1)】(1977～2021年)……全国第3位(岡山県:19回/全国平均:60回)

地域の気候風土

岡山県の風土は大きく4つに分けられます。海岸から離れるほど内陸性の気候へ変化します。

北部地域	年間平均気温12～13℃、標高250～700m、冬季は50～80日程度の積雪があります。
津山盆地等	年間平均気温13～14℃、標高100～250m、冬季は30日前後の積雪があります。
中部地域	年間平均気温12～15℃、標高250～500m、冬季は一部で10～30日程度の積雪があります。
南部地域	年間平均気温15℃、県南部の標高0～100mの平野地帯、積雪はほとんどありません。



農林水産物の生産に適した自然環境

高梁川、旭川、吉井川の3つの一級河川が流れており、これら三大河川の流域を合わせると、県全体の面積の80%を占めるほどです。この中国山地からの豊富な水源を活かした、品質の良い農産物が県内全域で作られています。



HARENOKUNI

「住み続けたい」と思うほど。移住する前に、まずは知ってもらいたい岡山県の魅力について紹介します。





OKAYAMA

自然、気候、特産物、
すべてに恵まれた
環境にある岡山県は、
ほとんどの県民が
自分の住んでいる地域を



充実した交通機関

県内のアクセス

県内はJRと高速道路が縦横にのびて充実しており、スムーズな移動が可能です。また、バスやデマンドタクシーなど公共交通機関も各エリアをカバーしており、車を持たない山村部の人々にも、配慮されています。



県外へのアクセス

高速度道路を利用すれば岡山ICから大阪、広島へ約2時間、新幹線を利用すれば東京へ約3時間半、大阪へ約45分、飛行機なら東京へ約1時間15分で移動できます。岡山空港へも、岡山駅からバスで約30分程度なので、とても便利です。

安心できる医療環境

全国的にもトップクラスの医師数を誇り、救急病院などの医療施設も多く、充実した医療環境が整っています。大人から子どもまで安心して暮らすことができます。

豊かで恵まれた観光資源

緑豊かな森山高原や日本三名園のひとつ岡東後樂園、風情溢れる町並みの重要景観地区など、多種多様な文化や自然景観が楽しめます。

データで見る岡山県

【雨水量1mm未満の日数(年別)】	全国第1位	【阿山県:276.8日,全国平均:247.8日】
【都道府県立図書館個人貸出数】	全国第1位	【阿山県:14,19,857冊,全国平均:358,801冊】
【防犯ボランティア団体構成員数】(人口1万人当たり)	全国第1位	【阿山県:403.5人,全国平均:1207.3人】
【震度4地震観測回数(※)】(1923~2018)	全国第3位	【阿山県:19回,全国平均:66回】
【ごみのリサイクル率】	全国第3位	【阿山県:29.0%,全国平均:20.2%】
【医師数】(人口10万人当たり)	全国第4位	【阿山県:308.2人,全国平均:246.7人】
【小児科従事医師数】(0~5歳未満人口10万人当たり)	全国第4位	【阿山県:236.8人,全国平均:175.9人】
【美術館数】	全国第6位	【阿山県:16館,全国平均:9.4館】
【有効求人倍率】	全国第7位	【阿山県:1.95倍,全国平均:1.61倍】
【女性役員比率】	全国第9位	【阿山県:27.1%,全国平均:24.4%】
【平均寿命(男)】	全国第13位	【阿山県:81.03歳,全国平均:80.77歳】
【平均寿命(女)】	全国第2位	【阿山県:87.67歳,全国平均:87.01歳】

1か月の家計収支(2人以上の世帯のうち勤労者世帯の平均)

		豊後国分		大分市		岡山市	
		金額	増減比	金額	増減比	金額	増減比
税収入（国庫半金の特例収入）		664,808	—	464,989	—	543,275	—
うち国庫半金の税別収入		517,815	79.1%	384,086	58.7%	425,178	64.9%
うち配当者の税別収入		83,818	12.8%	58,975	9.0%	65,967	10.1%
税支出		496,574	—	358,195	—	419,733	—
消費支出		360,988	72.7%	284,860	57.4%	315,894	63.6%
燃料		88,543	17.8%	80,218	16.2%	69,927	14.7%
住居		29,825	6.0%	18,394	3.6%	18,970	3.8%
交通・水道		20,879	4.2%	22,089	4.4%	23,652	4.4%
交通・通信		430.9	8.7%	36,498	10.2%	47,799	11.4%
教育		35,982	7.2%	20,095	5.6%	26,509	6.3%
国庫半金		519,217	—	411,614	—	439,366	—
国庫		158,229	—	126,724	—	123,542	—

出典：郵務省「平成30年度家計調査」

住まいの支援

住まい探しは就職や子育てなど家族の生活に直接関わる、最重要項目です。納得のいく住まい選びのためには、情報収集と専門家の助けが欠かせません。

01 岡山県の住宅事情

岡山県では、持ち家の一戸建て住宅やアパート等の賃貸住宅が市街地を中心に広い範囲に数多くあります。ただし、住宅建設が可能な平地が多いこともあってか持ち家を所有される方が比較的多いため、賃貸住宅に生涯住み続けるのではなく、戸建て住宅を持つまでの住居として利用されるケースが比較的多くなっています。そのため、戸建ての賃貸住宅の数は比較的小さくなっています。田舎暮らし向けの賃貸住宅は、まだまだ数は少ないものの、市町村の空き家バンクなどの取組で徐々に増えています。

02 住まいの情報の探し方

空き家バンク

市町村が窓口となって、空き家の賃貸や売却を希望する人から申込みを受けた情報を、空き家の利用を希望する人に紹介する制度です。各市町村のホームページをご覧ください。（一部未開設の市町村もあります。）

岡山県空き家情報流通システム

各市町村で行っている「空き家バンク」について、住宅関連団体と市町村、県が協力して、物件情報を提供するシステムで、物件の調査・案内・契約などをプロが媒介・手続を行う制度です。

住まいる岡山
空き家バンク → 
http://www.ok-smile.jp/vacant-base/

住まい探し支援サービス

自治体が窓口となって、移住希望者から住まいに関する希望条件等を聞き取り、希望条件に合う物件情報をワンストップで提供するサービスです。「住まいる岡山」に掲載されている物件以外の物件情報も併せて調査することができます。岡山市など、支援サービスを実施している自治体の窓口へお問い合わせください。

不動産情報サイト「住まいる岡山」

県内不動産業者の99%が所属する業界団体が、共同で運営する不動産情報サイトです。

住まいる岡山 → 
http://www.ok-smile.jp/

公営住宅（県営住宅・市町村営住宅）

お申し込みの時期や、入居要件がありますので、県もしくは居住を希望する市町村の各窓口にお問い合わせください。



住まいに関する相談窓口

公益社団法人岡山県宅地建物取引業協会 ☎ 086-222-2131 （岡山市北区駅前町2丁目5番28号）

一般社団法人岡山県不動産協会 ☎ 086-231-3208 （岡山市北区本町4-18コア本町3F）

日時を決めて不動産無料相談も行われています。独特の契約慣習や法制度があり、慣れない不動産取引ですから、取引の前に相談いただくと、トラブルなく安心・安全な取引を行うことができます。

03 市町村空き家バンク情報

空き家情報流通システム利用の市町村（1～16）

① 岡山市	① 建築指導課 086-263-1410 HP「岡山市 空き家バンク」で検索	③ 津山市	③ 民生・社会政策課 086-8-34-3787 HP「津山市 空き家バンク」で検索	⑤ 倉敷市	⑤ 民生・社会政策課 086-8-34-3787 HP「倉敷市 空き家バンク」で検索
② 新見市	② 総合政策課 086-7-22-2614 HP「新見市 空き家バンク」で検索	④ 真庭市	④ 民生・社会政策課 086-7-42-1179 HP「真庭市 空き家バンク」で検索	⑥ 美作市	⑥ 民生・社会政策課 086-7-42-1179 HP「美作市 空き家バンク」で検索
③ 真庭市	③ 民生・社会政策課 086-7-42-1179 HP「真庭市 空き家バンク」で検索	⑦ 和気町	⑦ 民生・社会政策課 086-9-22-4585 HP「和気町 空き家バンク」で検索	⑧ 早島町	⑧ 民生・社会政策課 086-9-22-4585 HP「早島町 空き家バンク」で検索
④ 和気町	④ 民生・社会政策課 086-9-22-4585 HP「和気町 空き家バンク」で検索	⑨ 瀬戸町	⑨ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「瀬戸町 空き家バンク」で検索	⑩ 赤松町	⑩ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑤ 瀬戸町	⑤ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「瀬戸町 空き家バンク」で検索	⑪ 赤松町	⑪ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	⑫ 赤松町	⑫ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑥ 赤松町	⑥ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	⑬ 赤松町	⑬ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	⑭ 赤松町	⑭ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑦ 赤松町	⑦ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	⑮ 赤松町	⑮ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	⑯ 赤松町	⑯ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑧ 赤松町	⑧ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	⑰ 赤松町	⑰ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	⑱ 赤松町	⑱ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑨ 赤松町	⑨ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	⑲ 赤松町	⑲ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	⑳ 赤松町	⑳ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑩ 赤松町	⑩ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉑ 赤松町	㉑ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉒ 赤松町	㉒ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑪ 赤松町	⑪ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉓ 赤松町	㉓ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉔ 赤松町	㉔ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑫ 赤松町	⑫ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉕ 赤松町	㉕ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉖ 赤松町	㉖ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑬ 赤松町	⑬ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉗ 赤松町	㉗ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉘ 赤松町	㉘ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑭ 赤松町	⑭ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉙ 赤松町	㉙ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉚ 赤松町	㉚ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑮ 赤松町	⑮ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉛ 赤松町	㉛ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉜ 赤松町	㉜ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑯ 赤松町	⑯ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉝ 赤松町	㉝ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉞ 赤松町	㉞ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑰ 赤松町	⑰ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㉟ 赤松町	㉟ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊱ 赤松町	㊱ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑱ 赤松町	⑱ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊲ 赤松町	㊲ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊳ 赤松町	㊳ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑲ 赤松町	⑲ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊴ 赤松町	㊴ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊵ 赤松町	㊵ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
⑳ 赤松町	⑳ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊶ 赤松町	㊶ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊷ 赤松町	㊷ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉑ 赤松町	㉑ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊸ 赤松町	㊸ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊹ 赤松町	㊹ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉒ 赤松町	㉒ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊺ 赤松町	㊺ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊻ 赤松町	㊻ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉓ 赤松町	㉓ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊼ 赤松町	㊼ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊽ 赤松町	㊽ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉔ 赤松町	㉔ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊾ 赤松町	㊾ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㊿ 赤松町	㊿ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉕ 赤松町	㉕ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋀ 赤松町	㋀ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋁ 赤松町	㋁ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉖ 赤松町	㉖ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋂ 赤松町	㋂ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋃ 赤松町	㋃ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉗ 赤松町	㉗ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋄ 赤松町	㋄ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋅ 赤松町	㋅ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉘ 赤松町	㉘ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋆ 赤松町	㋆ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋇ 赤松町	㋇ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉙ 赤松町	㉙ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋈ 赤松町	㋈ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋉ 赤松町	㋉ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉚ 赤松町	㉚ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋊ 赤松町	㋊ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋋ 赤松町	㋋ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉛ 赤松町	㉛ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋌ 赤松町	㋌ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋍ 赤松町	㋍ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉜ 赤松町	㉜ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋎ 赤松町	㋎ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋏ 赤松町	㋏ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉝ 赤松町	㉝ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋐ 赤松町	㋐ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋑ 赤松町	㋑ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉞ 赤松町	㉞ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋒ 赤松町	㋒ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋓ 赤松町	㋓ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㉟ 赤松町	㉟ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋔ 赤松町	㋔ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋕ 赤松町	㋕ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㊱ 赤松町	㊱ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋖ 赤松町	㋖ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋗ 赤松町	㋗ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㊲ 赤松町	㊲ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋘ 赤松町	㋘ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋙ 赤松町	㋙ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㊳ 赤松町	㊳ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋚ 赤松町	㋚ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋛ 赤松町	㋛ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㊵ 赤松町	㊵ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋜ 赤松町	㋜ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋝ 赤松町	㋝ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㊷ 赤松町	㊷ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋞ 赤松町	㋞ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋟ 赤松町	㋟ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㊹ 赤松町	㊹ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋠ 赤松町	㋠ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋡ 赤松町	㋡ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㊻ 赤松町	㊻ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋢ 赤松町	㋢ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋣ 赤松町	㋣ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㊽ 赤松町	㊽ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋤ 赤松町	㋤ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋥ 赤松町	㋥ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索
㊿ 赤松町	㊿ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋦ 赤松町	㋦ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索	㋧ 赤松町	㋧ 民生・社会政策課 086-8-36-4126 HP「赤松町 空き家バンク」で検索

空き家情報提供市町村（17～25）

⑰ 玉野市	⑰ 民生・社会政策課 086-3-22-4538 HP「玉野市 空き家バンク」で検索	⑱ 笠岡市	⑱ 民生・社会政策課 086-8-23-2177 HP「笠岡市 空き家バンク」で検索	㉑ 井原市	⑲ 民生・社会政策課 086-8-23-2177 HP「井原市 空き家バンク」で検索
⑱ 高梁市	⑲ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㉒ 瀬戸内市	㉒ 民生・社会政策課 086-22-1101 HP「瀬戸内市 空き家バンク」で検索	㉓ 新庄村	㉓ 民生・社会政策課 086-7-56-2626 HP「新庄村 空き家バンク」で検索
㉒ 高梁市	㉒ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㉔ 美咲町	㉔ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㉕ 美咲町	㉕ 民生・社会政策課 086-7-34-1118 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉓ 高梁市	㉓ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㉖ 美咲町	㉖ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㉗ 美咲町	㉗ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉔ 高梁市	㉔ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㉘ 美咲町	㉘ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㉙ 美咲町	㉙ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉕ 高梁市	㉕ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㉚ 美咲町	㉚ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㉛ 美咲町	㉛ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉖ 高梁市	㉖ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㉜ 美咲町	㉜ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㉝ 美咲町	㉝ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉗ 高梁市	㉗ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㉞ 美咲町	㉞ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㉟ 美咲町	㉟ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉘ 高梁市	㉘ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㊱ 美咲町	㊱ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㊲ 美咲町	㊲ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉙ 高梁市	㉙ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㊳ 美咲町	㊳ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㊴ 美咲町	㊴ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉚ 高梁市	㉚ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㊵ 美咲町	㊵ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㊶ 美咲町	㊶ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉛ 高梁市	㉛ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㊷ 美咲町	㊷ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㊸ 美咲町	㊸ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉜ 高梁市	㉜ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㊹ 美咲町	㊹ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㊺ 美咲町	㊺ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉝ 高梁市	㉝ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㊻ 美咲町	㊻ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㊼ 美咲町	㊼ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉞ 高梁市	㉞ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㊽ 美咲町	㊽ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㊾ 美咲町	㊾ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索
㉟ 高梁市	㉟ 民生・社会政策課 086-21-0202 HP「高梁市 空き家バンク」で検索	㊿ 美咲町	㊿ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索	㋀ 美咲町	㋀ 民生・社会政策課 086-46-1191 HP「美咲町 空き家バンク」で検索



● 空き家情報流通システム利用
● 空き家情報提供

就職

岡山県は製造品出荷額が全国上位にランクされており、第二次産業の割合も全国平均より高く、「ものづくり」産業が経済の中心を担っています。さまざまな企業が多種多様なものづくりに取り組んでおり、新製品や新技術の開発等も進んでいます。

01 就職情報の探し方

さまざまな情報提供とキャリアサポートを行う機関があります。

おかやま就職応援センター

岡山県が行う中小企業等の人材確保を目的とした無料職業紹介事業。東京・大阪にも事務所があり、県外からの求職活動が可能です。

① <http://www.pb-agency-okayama.jp/>



岡山本部 [岡山県産業労働部労働雇用政策課 雇用対策班内]

☎ 086-226-7313 (岡山市北区山下2-4-6)

✉ job-agency@pref.okayama.lg.jp

② 月～金 9:00～17:15
③ 土日・祝休日・年末年始

東京オフィス [「アンテナショップ」とっとり・おかやま新橋館」内]

☎ 03-6280-6951 (東京都港区新橋1-11-7 新橋センタープレイス2階)

✉ kigy-jinzai-to@pref.okayama.lg.jp

④ 10:00～18:00
⑤ 月～金 9:00～17:15
⑥ 土日・祝休日・年末年始

大阪オフィス [岡山県大阪事務所内]

☎ 06-6131-6390 (大阪市中央区今橋3-220 洲地日生ビル2階)

✉ kigy-jinzai-os@pref.okayama.lg.jp

⑦ 月～金 9:00～17:15
⑧ 土日・祝休日・年末年始

岡山県しごと情報センター

岡山県などが開催する就職関係のイベント情報、企業情報など様々な情報を掲載しています。

① <https://www.pref.okayama.jp/site/240/>



ジョブカフェおかやま おかやま若者就職支援センター

概ね40歳代までの人を対象に、専任カウンセラーによる就職相談や各種就活セミナー、適正診断などを無料で利用できます。

② <http://www.y-worokayama.jp/>



ハローワークインターネットサービス

厚生労働省が運営するサイトで、各種手続の案内を掲載しています。求人の検索もできます。

③ <https://www.helowork.mhlw.go.jp/>



名 称	電話番号・管轄区域	名 称	電話番号・管轄区域
岡山	☎ 086-241-3222 岡山市(東区を除く)、 倉敷市(東区を除く)	笠岡	☎ 0865-82-2147 笠岡市、井原市、瀬戸市、 久美町、早島町
津山	☎ 0866-22-8341 津山市、真庭市、新見市、 久米町、美郷町	高梁	☎ 086-942-3212 高梁市(東区)、美作市
美作出張所	☎ 0866-72-1351 美作市、西条町、津久井町、 新見市	ハローワーク プラザ岡山	☎ 086-222-2900 求人公開システム開発、 相談窓口
倉敷中央	☎ 086-424-3333 倉敷市(東区・南区を除く)、 早島町	おかやま マザーズ ハローワーク	☎ 086-222-2905 子育てしている方向け 求人情報、保育情報等、 キャリアコーナー、授乳室あり
新見出張所	☎ 0866-92-8001 新見市、倉敷市(北区を除く)	おかやま 新卒応援 ハローワーク	☎ 086-222-2904 新たに学校を卒業する方 求職支援、 (卒業後3年以内) 専門の窓口
児島出張所	☎ 086-473-2411 倉敷市(児島市を除く)	井原市ふるさと ハローワーク	☎ 0866-85-1238 ハローワーク笠岡の併設窓口
玉野	☎ 0863-31-1555 玉野市	真庭市 ふるさと ハローワーク	☎ 0867-53-0220 ハローワーク津山の併設窓口
和気	☎ 0869-93-1191 和気市(田舎町等)、 西条町、和気町	ワークプラザ たけしま	☎ 086-522-8131 倉敷市の生活・経済相談と ハローワークの職業相談、 紹介の一体的な窓口
備前出張所	☎ 0869-64-2340 備前市(和気町を除く)	倉敷七かもの ハローワーク	☎ 086-430-0705 ハローワーク倉敷中央の 新築施設
高梁	☎ 0866-22-2291 高梁市、倉敷市(東区を除く)		
新見出張所	☎ 0867-72-3151 新見市		

起業

移住を機会に起業を目指す方へ、
起業をするにあたって知っておきたい支援団体を紹介します。

01 岡山県中小企業支援センター

創業予定者、経営革新、販路開拓等に取り組む中小企業者の総合相談窓口として、経営面、技術面等の幅広い相談を受け、課題解決に向けた支援を行います。

岡山県中小企業支援センター(公財)岡山県産業振興財団 経営支援部内
https://www.opic.or.jp/enterprise_detail/index/1.html

☎ 086-286-9626



02 県内22商工会・岡山県商工会連合会

県内22商工会・岡山県商工会連合会では、事業者の金融・税務・経営・労務などの幅広い分野の相談や指導を行っています。

【ご相談内容】

- 新規創業・事業展開の支援
- 経営革新の支援
- 記帳・決算・申告の支援
- 雇用・労災等労働保険の支援
- 融資の相談
- 特産品開発
- 6次産業化 など

岡山県商工会連合会 岡山市北区弓之町4-19-401

詳しくはホームページをご確認ください

☎ 086-224-4341

岡山県商工会連合会

検索

③ <http://www.okascl.or.jp/>



就農支援

温暖な気候と豊かな自然に恵まれた岡山県は、農業に最適な土地といえます。農業を始めるにあたって知っておきたいサポート体制を紹介します。

01 岡山県の農業の概要

岡山県は、北は中国山地から南は瀬戸内海まで多様な自然環境に囲まれ、農林水産物の生産に適した気象条件が整っています。県中北部ではビオーン、黒大豆、トマト、和牛肉など地域の自然環境を活かした農産物を生産し、南部では中四国最大の農地が広がり、白糖、マスカット、黄いらなど県を代表する品目が生産されています。また、岡山県の農産物は品質の良さが高く評価されるものが多く、長年にわたり先進技術を開発し、磨き上げてきた先人の成果であり、そのオリジナリティが強みとなっています。



02 岡山県の新規就農者支援制度

県内で新たに就農を希望する55歳未満の人を対象に、農家生活を体験する「農業体験研修」と、本格的な就農に向けた実践的な技術等を習得する研修を受ける「農業実務研修」の2段階の研修を行います。就農を目指す人を地域が一体となってプロ農家になれるよう支援します。

就農相談

移住相談会や
新・農人フェア
など

就農候補の 市町村を訪問

農業体験研修(1ヶ月)

年2回(6月、10月頃)募集。先進農家等での1ヶ月間の農作業や農村生活を体験し、農業や農村に対する理解を深めます。

農業実務研修(2ヶ年以内)

先進農家での農業技術の習得、地域との信頼関係づくり、農地・施設・機械等の情報収集を行います。年間150万円程度の研修費を県等から支給します。

新規就農

就農後の支援

県の農業普及指導員等による技術・経営指導、JAや先進農家のフォローアップ、農業次世代人材投資資金の交付(年間150万円)、無利子・低利の制度資金等※農業次世代人材投資資金、制度資金の貸し付けには要件・審査があります。

新規就農に関する相談窓口 (受付時間平日 9:00~17:00)

(公財)岡山県農林漁業担い手育成財団

☎ 086-226-7423

(一社)岡山県農業会議

☎ 086-234-1093

岡山県農林水産部農産課

☎ 086-226-7420

岡山県農業協同組合中央会

☎ 086-232-2461

岡山県 担い手

検索

☎「岡山県担い手育成総合支援協議会」<http://www.okayama-niraiite.com/>



03 研修受入地域 MAP

※39年度新規就農者等確保計画に位置づけられた主な産地（研修受入体制のある地域）。研修生を募集する受入産地や品目は募集時期で変わるため、就業相談会等で配布する募集資料でご確認ください。



全国に誇る岡山県の農産物



「大粒」、「種なし」、「甘くて美味しい」の三拍子そろった岡山県のピオーネは全国一の生産量を誇っています。



岡山県の主力品種「清水白桃」に続いて収穫され、大玉で甘く食味が安定しています。



県南部の備前地域を中心に高度な技術で栽培されており、品質日本一の評価を得ている。岡山県ナンバーワン野菜です。

子育て支援

ご家族で移住するにあたって知っておきたい子育て支援制度。
子育て家庭を応援するサポート情報や支援施設を紹介します。

01 岡山県第3子以降保育料無償化事業

対象：子どもが3人以上いる世帯

- 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、子どもが3人以上いる世帯の第3子以降の3歳未満の児童が保育所や認定こども園を利用する場合に、保育料を無償化又は軽減します。
- 保育料の額や減免の条件は市町村ごとに異なりますので、詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

02 おかやま子育て家庭応援カード「ももっこカード」

対象：妊娠中の方又は小学校6年生までの児童を持つ家庭(岡山県在住の方)

協賛店舗で「ももっこカード」を提示すると、料金割引などいろいろな子育て応援サービスを受けることができます。3人以上お子さまをお持ちのご家庭には、さらにおトクな特典・サービスが受けられる「多子世帯用ももっこカード」を交付しています。(多子世帯優遇店舗のみのサービス提供。)

申請方法 対象世帯であることを確認できる証明書(健康保険証や母子手帳など)を持参し、お住まいの市町村窓口で申請。



詳しくは、ポータルサイト「おかやま はぐくま〜れ」をご覧ください。

03 おかやま はぐくま〜れ

- 結婚から育児まで「切れ目ない」情報を提供する子育てポータルサイトです。
- 子どもの年齢別子育て情報の他、子育てスポット、ももっこカード協賛店舗、婚活イベント情報等を掲載しています。
- <http://www.hagukumare.pref.okayama.jp/>



04 おかやま子育て応援宣言企業

対象：岡山県内で就職を希望する方

- 従業員の子育てや地域における子育てを応援するための具体的な取組について、企業・事業所に宣言していただき、県が登録する制度です。
- 登録企業には登録証を交付し、県ホームページで取組内容を広く紹介しています。
- 従業員の仕事と家庭の両立支援に特に積極的な企業等を「アドバンス企業」として認定しています。
- <http://www.pref.okayama.jp/page/detail-115551.html>



05 子育て親子の居場所「ももっこステーション」

対象：乳幼児及びその保護者

- 乳幼児とその保護者が、一緒に遊んだり、くつろいだりできる場所です。週に1回以上、定期的で開催されており、開催日にはスタッフがいて、遊んでくれたり、友達づくりの機運をしたり、子育ての悩みを聞いてくれたりします。無料や低額で利用することができる、気軽なお出かけ先です。
- お近くの場所・利用方法は、岡山県子ども未来課のホームページで調べることができます。
- <http://www.pref.okayama.jp/page/488473.html>



06 おかやま子育てカレッジ

- 大学などが有する知的資源、人的資源やネットワーク、施設などを活用して行う、産・学・官・民の協働による地域ぐるみの子育て支援の取組です。
- 県内14校が協定されており、学生が参加して実施する親子交流会、子育てや子育て支援に関する相談、情報発信などを行っています。
- 各校の取組は、下記をご覧ください。
- <http://www.pref.okayama.jp/page/273496.html>



07 子育ての悩みなどに関する相談窓口

子育てに関するさまざまな相談を受け付けています。専門の相談員が、あなたと一緒に考えます。

岡山県中央児童相談所

☎ 086-235-4152

岡山県倉敷児童相談所

☎ 086-421-0991

岡山県津山児童相談所

☎ 0868-23-5131

岡山市こども総合相談所

☎ 086-803-2525

その他、各県民局、各市町村でも受け付けています。

医療情報支援体制

全国的にもトップクラスの医師数を誇り、
救急病院などの医療施設も多く、充実した医療環境が整っています。

01 安心できる医療環境3つのポイント

ドクターヘリ
(川崎医科大学附属病院)



01. 県内の医療情報を網羅する「おかやま医療情報ネット」

県内の医療機関や救急医療対応施設の情報を24時間いつでもネットから検索することができます。
地域・診療科目からの検索もできるので、最適な医療機関を見つけられます。

「おかやま医療情報ネット」<http://www.okayama.jp/>



02. 救急医療に関わる医療機関が豊富

休日や夜間に対応する急患センターや休日歯科診療所のほかにも、軽症患者を受け入れる初期救急医療体制、入院が必要な患者等を受け入れる二次救急医療体制、重篤な患者等を受け入れる三次救急医療体制が整っています。詳しくは上記「おかやま医療情報ネット」をご確認ください。

【救急医療に係る医療機関】

初期救急医療体制	▶ 休日夜間急患センター …… 3カ所
	▶ 休日歯科診療所 …… 3カ所
	▶ 在宅当番医 …… 24医師会
二次救急医療体制	▶ 病院群輪番制病院 …… 27カ所
	▶ 協力病院当番制病院 …… 44カ所
	▶ その他救急告知病院等 …… 27カ所
三次救急医療体制	▶ 高度救命救急センター …… 2カ所
	▶ 救命救急センター …… 3カ所

03. 充実した周産期母子医療センター

安心して出産ができるよう周産期母子医療センターが各地に整備されています。



【総合周産期母子医療センター】

- ▶ 倉敷中央病院(倉敷市美和 1-1-1) …… ☎086-422-0210
- ▶ 国立病院機構岡山医療センター(岡山市北区田益 1711-1) …… ☎086-294-9911

【地域周産期母子医療センター】

- ▶ 岡山大学病院(岡山市北区農田町 2-5-1) …… ☎086-223-7151
- ▶ 岡山赤十字病院(岡山市北区青江 2-1-1) …… ☎086-222-8811
- ▶ 川崎医科大学附属病院(倉敷市松島577) …… ☎086-462-1111
- ▶ 津山中央病院(津山市川崎 1756) …… ☎0868-21-8111

岡山県内の医療情勢

【人口10万人あたりの医師数(人)】

第1位	徳島県: [329.5]
第2位	京都府: [323.3]
第3位	高知県: [316.9]
第4位	岡山県: [308.2]
第5位	東京都: [307.5]
...	
第25位	宮崎県: [246.6]
全国値	[246.7]

【岡山県の推移】



02 小児救急電話相談

お子様(概ね15歳以下)の夜間の急な発熱、けいれんなど具合が悪くなった際の保護者等の不安や、症状への対応方法などについて看護師等が電話でご相談に応じるとともに、医療機関への受診について適切なアドバイスを行っています。

☎ #8000 または ☎ 086-801-0018 相談時間 平日/19:00～翌朝8:00 土日祝と年末年始/18:00～翌朝8:00

移住までのステップ・流れ

1. 移住の目的を再確認する。

自分や家族が、何のために移住をするのかを再確認しましょう。どのような環境で、どのような生活を送りたいと思っているのか、譲れるところと譲れないところは何か、それらを具体的に考えることが重要です。



2. 自分なりの条件をリストアップする。

移住の目的を再確認したら、自分なりの条件をリストアップしましょう。「子どもを預けられる保育園が近くにある」、「家賃は〇万円まで」など、判断の基準となる事項を列挙しておきましょう。

3. 情報を集める・相談する。

住みたい地域についての情報を収集しましょう。インターネット等で情報収集するのも有益ですが、東京などで開催している移住希望者向けの相談会もぜひ活用してみてください。もちろん、岡山県中山間・地域振興課にもお気軽にご相談を。



4. 現地を下見してみる。

収集した情報を自分で確認し、その土地の雰囲気をつかんでみるためにも、現地を下見してみましょう。移住体験ツアーやお試し住宅の提供などを行っていますので、それらを利用するのもおすすめです。



8. 地域に溶け込む。

引越しが完了したら、地域の自治会や近所への挨拶を行いましょう。地元の行事などに積極的に参加することで、地域のルールを知ったり、地域の人々との繋がりが生まれ、それが新しい生活の基盤となるはずです。



7. 岡山県へ移住する。

移住先が決まったら、引越しや学校の転入手続きなどの段取りを進めていきましょう。

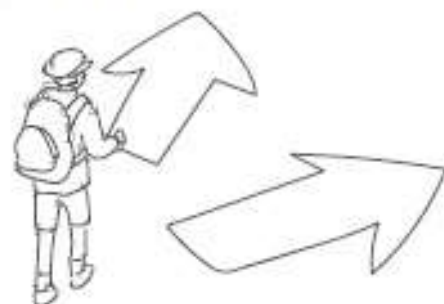
6. 住まいを探す。

自分の条件にあった住まいを探しましょう。選択に迷ったら、STEP1で再確認した移住の目的や、STEP2で挙げた条件に立ち戻ってみるのもよいでしょう。



5. 仕事を探す。

移住後の仕事が決まっていなくて、住まいを借りることができないという場合もあります。もし移住後に仕事を探す場合は、当面の生活費を準備しておきましょう。起業を考えている場合でも、情報収集は怠りなく。



岡山県 岡山市

【相談窓口】
市民協働企画総務課 移住定住支援室
〒700-8544 岡山市北区大井1-1-1
TEL 086-803-1335
E-mail: gisaiju@city.okayama.jp
https://okayama-life.jp/



中・四国で第2位の人口を有する政令指定都市

岡山市は、中四国のクロスポイントに位置し、充実した公共交通網、医療・福祉・教育等の都市機能、百貨店やスーパーなどの商業機能の集積により、高い利便性を有するとともに、北部は美しい山並みに囲まれ、南部は広大な田園が展開するなど豊かな自然環境にも恵まれた都市です。



市役所・
各駅までの
アクセス

■ JR岡山駅 6車で5分
■ 岡山空港から6車で25分
■ 大倉から6車で約2時間（高速道路利用）

移住を希望される方、お仕事やお住まいをはじめとした相談・支援ニーズに対し、より幅広く充実したサービスをワンストップで提供し、スムーズに移住いただけるようお手伝いすることを目的として、民間の移住者支援団体、岡山県宅建協会・不動産協会、日本人材紹介事業協会、ハローワーク岡山、岡山市が協議会を組織して、各種移住相談への対応・支援に取り組んでいます。



ももちゃんり

子無山駅



新大倉駅

暮らしの情報

Information

子育て環境

保育園数：政令指定都市中 第5位
(人口10万人あたり16.8施設)
幼稚園数：政令指定都市中 第2位
(人口10万人あたり11.1施設)
公園面積：政令指定都市中 第2位
(人口10万人あたり16.5㎡)



医療環境

岡山市は、病院数、医師数などの医療基盤が充実し、医療基盤の面でも顕著な医療技術が世界に注目されています。
病院数：20政令指定都市中 第4位
(人口10万人あたり7.8施設)
医師数：20政令指定都市中 第3位
(人口10万人あたり427.3人)

買い物の環境

百貨店・総合スーパー数：
20政令指定都市中 第1位
(人口10万人あたり6.1施設)



交通環境

JR岡山駅には、すべての新幹線が停車するため、主要都市からのアクセスが大変便利です。また、在来線が6路線が乗り入れをしていることや、路線バスが多数あるため近隣へのアクセスが大変便利です。
岡山空港には国内3路線、国際4路線が就航しています。市内中心部から空港まで車で約25分の距離にあり、約2,900台の無料駐車場が完備されているなど、路上交通との接続性も高くなっています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

民間賃貸住宅の家賃補助

対象住宅の家賃保証料、仲介手数料及び最長6か月間の家賃補助
(上限294,000円)

01

U・Iターン希望者の 就労・起業活動支援

東京都(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)に在住の方へ
新事業及び新規就労を支援するための支援金を補助(上限16,800円)

02

DATA

データで見る
岡山市のすがた

(令和元年10月1日現在)

人口

(人) 708,461人
(総人口) 330,133人
(総人口) 708,461人

子育て

(保育園) 108園
(幼稚園) 65園
(小中学校) 45校
(中学校) 45校
(高等学校) 28校

交通

(路線バス) 6路線
(コミュニティバス) 6路線
(コミュニティバス) 6路線
(コミュニティバス) 6路線
(コミュニティバス) 6路線

買い物

(スーパー) 6店舗
(ショッピングセンター) 6店舗
(コンビニエンスストア) 6店舗
(ホームセンター) 6店舗
(ドラッグストア) 6店舗

医療

(病院) 57院
(一級救急病院) 702院
(総合診療科) 441院

公共施設

(図書館) 10館
(博物館・美術館) 21館
(文化ホール) 5ホール

インターネット

(ブロードバンド接続可能世帯) 92%



たまのし
玉野市

【相談窓口】

政策財政部 総合政策課

〒706-8510 玉野市宇野1丁目27番1号

TEL 0863-32-5505

E-mail: acc@city.tamano.lg.jp

https://www.city.tamano.lg.jp/site/lifeof/tamano/



潮風と共に暮らす、海とアートのある日常

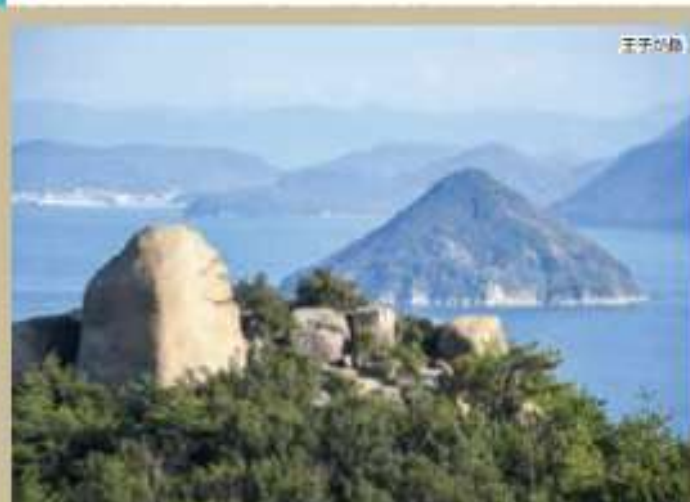
晴れの国岡山の中でも温暖で、年間日照時間が県内でも長いことが本市の特徴です。

海と山に囲まれ、自然豊かな環境から、農業や漁業も盛んです。

また、本市は、基幹産業である造船業を中心に、「ものづくり」産業で栄えてきたまちであり、多くの製造業が立地しています。

市役所・
役場までの
アクセス

■JR岡山駅からJR瀬戸大橋線・宇野みなと線まで約50分。
JR宇野駅下車後、徒歩約10分
■岡山空港から車で約1時間
■大倉から車で約2時間50分(高速道路利用)



玉子の顔



深山公園

新造船港



本市では、四季折々のイベントが開催され、市内の方々に加え、市外からも多くの人が行き交う環境にあります。特に、「海・港・船」をテーマにしたイベントも多く開催され、大型旅客船が来港するなど、本市でしか味わえないイベントも盛りだくさんです。近年では、瀬戸内国際芸術祭をきっかけとして、市内に芸術作品が多数制作されており、国内外からの観光客も増えてきています。

暮らしの情報

Information

子育て環境

玉野市では子育て世代包括支援センターの設置や、小学校6年生まで放課後児童クラブを利用することができるなど、共働きをされているご家庭でも安心して仕事をする事ができる環境が整っています。また、学校や地域(地元企業)と連携したキャリア教育に力を入れています。さらに、中学校卒業までの医療費が無料で、安心して子育てができる環境を整えています。

買い物の環境

玉野市内各所にはスーパーやコンビニエンスストアなどが立地し、生活に必要なものは揃っています。また、美作都市の岡山市・倉敷市にも気軽に買い物へ行ける環境です。地域によっては、車やバスなどの交通手段が必要となるエリアもありますが、交通手段が不足しているエリアにおいても、コミュニティバス「シーバス」や乗合タクシー「シータク」などが運行しており、買い物環境を確保できています。

医療環境

玉野市民病院をはじめ、診療所も市内各所にあり、必要があれば、美作都市である岡山市や倉敷市の大きな病院に行くことも容易です。

交通環境

玉野市は美作都市である岡山市・倉敷市の中心部まで車や公共交通機関(JR、特急バス)を使って1時間以内で行けるなど交通アクセスもよく、新幹線や岡山空港も利用しやすく、岡山市や倉敷市に通勤される人でも住みやすいまちです。また、瀬戸内の島々への玄関口として、瀬戸内国際芸術祭で有名な直島へは、フェリーで20分で移動でき、豊島、小豆島へもフェリーで渡ることができます。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

たまののJILコンシェルジュ

移住に関する相談対応及び
各種情報の提供に係る支援

たまのの認定移住者登録制度

日常生活・イベント等の情報の提供を
行うとともに、個別の要望等に応じて支援

たまののお試し滞在助成金

住居又は仕事を募る活動等を行う際に
滞在費及び市内での活動費の一部を助成

DATA

データで見る
玉野市のすがた

(平成30年10月1日現在)

人口

(人) 59,264人
(総世帯) 27,550世帯
(総世帯) 103.5戸/世帯

子育て

(保育園) 6園
(幼稚園) 6園
(認定こども園) 6園
(小学校) 14校
(中学校) 7校
(高等学校) 4校

交通

(路線バス) 13路線
(コミュニティバス) 1路線
(シーバス) 1路線
(デマンドタクシー) 1路線
(シータク) 1路線

買い物

(スーパー) 本数不明
(ショッピングセンター) 1店舗
(コンビニエンスストア) 本数不明
(ホームセンター) 1店舗
(ドラッグストア) 本数不明
(薬局) 本数不明

医療

(病院) 7院
(一般診療科) 38科
(小児科) 4科
(歯科診療科) 35科

公共施設

(図書館) 1館
(博物館・美術館) 1館
(文化ホール) 1ホール

インターネット

(公共無線LAN設置率)
一部エリアを除く全世帯
(ブロードバンド利用率)
100%

びぜんし 備前市

【相談窓口】

産業部 都市住宅課 移住定住推進係

〒705-8602 備前市東片上126番地

TEL 0869-64-2225

E-mail: bizen@city.bizen.lg.jp

https://www.city.bizen.okayama.jp/



山と海、豊かな自然と伝統文化が輝くまち

備前市は岡山県南東部に位置し、山あり海あり豊かな自然と伝統文化が輝くまちです。

瀬戸内海に接しながらも山林が多く、気候は年平均気温16℃前後、年間雨量1,200mm程度。

瀬戸内式気候に属しており、温暖で過ごしやすい地域です。

備前市と言えば「備前焼」。古くから焼物のまちとして発展し、耐火物製造業が基幹産業となっています。

その他、牡蠣の養殖も盛んで「日生カキオコ」はB級グルメでも有名です。

市役所・
役場までの
アクセス

■ JR山陽線から JR赤穂線まで約40分。
JR赤井上駅下車後、徒歩で約7分
■ 岡山空港から車で山陽自動車道経由で約1時間
■ 大倉から車で約2時間（高速道路利用）



「学びの原郷 旧閑谷学校」 日本遺産

旧閑谷学校は、江戸時代から今もその学びの精神を伝える学びの原郷であり、備前市は教育のまちを目標としています。取組みのひとつに地域の方々の支援のもと、市内の子どもたちに豊かな学び場「備前まなび塾+」を提供しています。

暮らしの情報

子育て環境

備前市の子育て環境の中でも、瀬戸内海の海と島々が見える自然豊かな里山がフィールドの「備前プレーパーク1森の冒険ひみつ基地」は子どもたちにはもちろん、大人の方にも大人気。プレーパークが気に入って移住されたご家族も何組かいます。また子育て支援の一環として平成29年度より満0歳から満5歳の園児の保育料が無償になりました。その他、高校生までのお子様を対象に保険医療での自己負担額が原則不要です。



買い物の環境

スーパー、コンビニ、ホームセンター、ドラッグストア、家電量販店などが点在しているので、食料品から日用雑貨、洋服など必要な物は揃えられます。田舎ですが、JRを利用すれば岡山市まで40分、姫路市から60分で来られる都会からほどほどの距離で暮らしやすい地域です。

医療環境

本市では備前、日生、吉永地域にそれぞれ市立の総合病院があり、市民の方が安心して医療を受けられる体制をとっています。さらに、個人病院や診療所も各所にあり、もしもの時も安心です。

交通環境

備前市の公共交通機関は、JR山陽本線や赤穂線、路線バスや市営バス、日生諸島と本土を結ぶ定期船などがあります。市民の方が安心して生活できる持続可能な公共交通の確保を目指しています。



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

保育料助成事業

満0歳から満5歳の園児の保育料が無償

01

定家活用促進補助事業

補助対象経費の1/10（上限50万円）

02

若年夫婦世帯移住補助事業

家賃の2分の1以内の額で月4万円を上回る最長12か月間補助

03

DATA

データで見る

備前市のすがた

（令和元年10月1日現在）

人口

【人 口】 34,183人
【総世帯】 15,670世帯
【世帯数】 25,614世帯

子育て

【保育園】 3園
【幼稚園】 1園
【認定こども園】 7園
【小学校】 10校
【中学校】 5校
【高等学校】 2校

交通

【路線バス】 11路線
【コミュニティバス】
【バス】 7台
【タクシー】 2台

買い物

【スーパー】 5店舗
【コンビニエンスストア】 10店舗
【ホームセンター】 4店舗
【ドラッグストア】 3店舗
【薬局】 3店舗

医療

【総合病院】 4院
【一般診療科】 23院
【小児科】 9院
【産科】 10院

公共施設

【図書館】 3館
【博物館・美術館】 5館
【文化ホール】 3ホール

インターネット

【有線インターネット】 92%
【ブロードバンドインターネット】 100%



瀬戸内市

【相談窓口】
総合政策部 企画振興課(瀬戸内市移住交流促進協議会事務局)
〒701-4292 瀬戸内市西久野路300番地1
TEL 0869-22-1031
E-mail: kikaku@city.setouchi.jp
http://www.city.setouchi.jp/setouchilife/



各地域に特色がある、住みやすい環境

- <牛窓地域>昔ながらの港町の風情ある町並みが残る、農家が盛んで、新規就農者に人気。
- <居久地域(西部)>JRが走り、通勤通学に便利。市の中心街があり、ショッピングセンターやドラッグストア、家電量販店などが集まる複合商業施設もあり、買い物に便利。
- <居久地域(東部)>自然に囲まれ、稲作、ピオーネなどの果樹、海岸沿いでは牡蠣の養殖が盛ん。
- <長船地域>JRの始発駅があり、中心街からほどよい距離で、自然に囲まれた住環境。



瀬戸内海の多島美



自然環境で農業を楽しむ移住者



瀬戸内市図書館「もみわ広場」



市移住推進委員会移住交流促進協議会、UICコンシェルジュのメンバー

温暖な気候で、積雪がほとんどなく、豊かな自然に囲まれた人気の移住地である。日照量の多い好条件で採れた野菜が毎日産直市場に並び、安全安心な食材を求める多くの人で賑わっている。瀬戸内海で水揚げされる魚介類も新鮮で、特に生明の牡蠣は有名である。地元住民による移住促進の取組みも盛んで、受け入れ体制も充実している。

暮らしの情報

Information

子育て環境

中学校卒業までの入院・通院保険適用部分の医療費が無料。保育園の待機児童がゼロ。保育園の延長保育、幼稚園の預かり保育、子どもの病気の家庭の急用時の一時保育、放課後児童クラブなど子育てしやすい環境が整っている。また、平成28年6月にオープンした市民図書館は、子どもの学ぶ意欲に添える生涯学習施設。子育て支援制度も子育てに関する施設も充実している。

買い物の環境

市内にショッピングセンターや商店が点在している。また、市の中心街にある24時間営業のスーパー、ドラッグストア、ホームセンター、家電量販店などが建ち並び、ほとんどの物が揃う。それぞれの地域に産直市場もあり、地元で収穫された野菜がその日の内に並び、新鮮かつ安心、そして安く手に入る。毎日多くの方で賑わっている。

医療環境

市内には、市民病院を含め、4つの病院と23の診療所、13の歯科医院が点在している。また、岡山市への交通アクセスも良く、岡山市内の病院への通院も可能である。平成28年10月にオープンした新市民病院では、急性期を脱した在宅復帰を目指すための「回復期リハビリ病棟」を開設。また、医療だけでなく、福祉・保健の各分野と連携していく窓口として、トータルサポートセンターを院内に併設。

交通環境

市内北西部をJRが走り、また国道2号線につながる岡山ブルーラインが南北を二分するように東西に走っている。そのため、隣接する県庁所在地のある岡山市へのアクセスは、折り紙つきである。JRであれば岡山駅まで約30分、車であれば岡山市中心部へ約40分とほどよい距離である。また山陽道等ICも日増しに増えてきて、アクセスも容易である。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

定住促進補助金

瀬戸内市が指定する分譲住宅地を購入し、住宅を建て、住居費を当該地へ移すと、分譲価格の3割を補助する。

あなただけの瀬戸内市移住体験プランを提供

瀬戸内市移住交流促進協議会が移住希望者のニーズに応える移住体験プランを、農林・漁業・観光・住がい・子育てなどの様々なコースや滞在場所、移住支援員から先輩移住者との交流プランを用意し、希望者を随時案内する。(要予約)

小児医療費補助

中学校卒業までの医療費の保険適用部分の自己負担額を減額する。

DATA

データで見る瀬戸内市のすがた

(平成28年10月1日現在)

人口

【人】 37,287人
【世帯数】 15,333世帯
【人口密度】 125.45人/km²

子育て

【保育園】 9園
【幼稚園】 6園
【小学校】 3校
【中学校】 3校
【高等学校】 1校

交通

【路線バス】 10路線

買い物

【スーパー】 4店舗
【コンビニエンスストア】 13店舗
【ホームセンター】 2店舗
【ドラッグストア】 5店舗
【書店等】 2店舗

医療

【病院】 4院
【一般診療科】 23科
【小児科】 11科
【歯科診療科】 13科

公共施設

【図書館】 3館
【博物館・美術館】 2館
【文化ホール】 3ホール

インターネット

【公共無線LAN設置率】 一部エリアを除く全世帯
【ブロードバンド利用可能率】 100%



あか いわ し 赤磐市

【相談窓口】
総合政策部 政策推進課
〒709-0838 赤磐市下市 344
TEL 086-955-1220
E-mail: sousei@city.akaiwa.lg.jp
http://www.city.akaiwa.lg.jp/



市役所・役場までのアクセス
● JR岡山駅からJR山陽本線まで約20分、JR瀬戸駅下車後、車で10分
● 岡山空港から車で約30分
● 大塚から車で約2時間（高速道路利用）

子育てするならあかいわ市

赤磐市は、30歳代と10歳未満の転入が多く、新たに家庭を築いた子育て世帯の方が、子どもの就学前にマイホームを購入して移り住む先として人気のまちです。

赤磐市では、「暮らしの場」、「働く場」、「生活を楽しむ場」、そして「子育てをする場」として魅力的な「まちづくり」を進めています。

岡山市の東部に隣接しており、市南部には地域最大級の住宅団地「岡山ネオポリス」があります。環境整備が整い、比較的安価な住宅が多くありながらも、緑も多く自然環境にも恵まれ、自然災害が少ないことなどが人気の理由となっています。

また、北部地域には豊かな里山が広がっており、様々な暮らしが楽しめます。

暮らしの情報

INFORMATION

子育て環境

乳幼児等医療費助成の対象が高校生まで、中学卒業までは医療費の自己負担額無料。高校卒業までは自己負担額1割。延長保育や学童保育も充実しており、働きながら安心して子育てができます。

子ども・障がい者相談支援センターを設置し、子育ての悩みに、きめ細かく対応します。

医療環境

赤磐医師会病院を中心に地域医療の充実を図っています。地域の診療所への医師の派遣や、相互に連携することで診療科目を補っています。

また、保健師や看護士などの専門スタッフによる健康・救急相談ダイヤル（フリーダイヤル）では年中無休・24時間体制で相談に応じています。

買い物の環境

日常生活に必要なものはほとんど市内で買うことができます。コンビニエンスストアも市内に点在しているので、便利です。

農産物直売所も多く、地元で収穫された安く新鮮な果物や野菜を求めて多くの人が訪れています。また、岡山市へも気軽に買い物に出かけられます。

交通環境

市内の移動はバスまたは自家用車での移動が中心となります。

公共交通の状況は、市内に路線バスが走っており、市南東部にはJR岡山駅があります。市南西部の中心市街地からはJR瀬戸駅（岡山市）までバスで10分、JR岡山駅まではバスで30分。どこへでも気軽に出かけることができます。

また、市内には高速道路のICもあり、大塚まで車で2時間です。

さらに、美作岡山道路の瀬戸IC～吉井ICが新たに無料区間としてつながり、市内のアクセスがより便利になりました。

地域最大級の住宅団地岡山ネオポリス



あかいわのりんご文化園



赤磐の特産品白桃



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

乳幼児等医療費助成

中学卒業までの医療費自己負担なし
高校卒業までの自己負担1割

新築世帯家賃補助

結婚後、市内賃貸物件を借りる新築世帯で
月1万円（最大12ヵ月）

定住家改修補助金

定住家改修に要した費用の
1/2を補助（上限100万円）

DATA

データで見る
赤磐市のすがた

（令和元年10月1日現在）

人口

【人】 44,180人
【総世帯】 18,406世帯
【総世帯】 20世帯あたり

子育て

【保育園】 14園
【幼稚園】 6園
【こども園】 2園
【小学校】 12校
【中学校】 6校
【高等学校】 1校

交通

【路線バス】 2路線
【コミュニティバス】
赤磐市営バス
【デマンドタクシー】
デマンド市営バス

買い物

【スーパー】 9店舗
【ショッピングセンター】 2店舗
【コンビニエンスストア】 15店舗
【ホームセンター】 8店舗
【ドラッグストア】 7店舗
【薬局】 15店舗

医療

【総合病院】 1院
【一般診療科】 30院
【小児科】 8院
【歯科】 1院
【産科】 23院

公共施設

【図書館】 4院
【博物館・美術館】 3院
【文化ホール】 2ホール

インターネット

【有線テレビ放送】 100%
【ブロードバンド接続可能世帯】 100%



わ け ちょう 和気町

【相談窓口】

総務部 まち経営課

〒709-0495 和気郡和気町尺南 555

TEL 0869-92-4589

E-mail machikodo@town.wake.lg.jp

http://www.town.wake.lg.jp/wakesum/



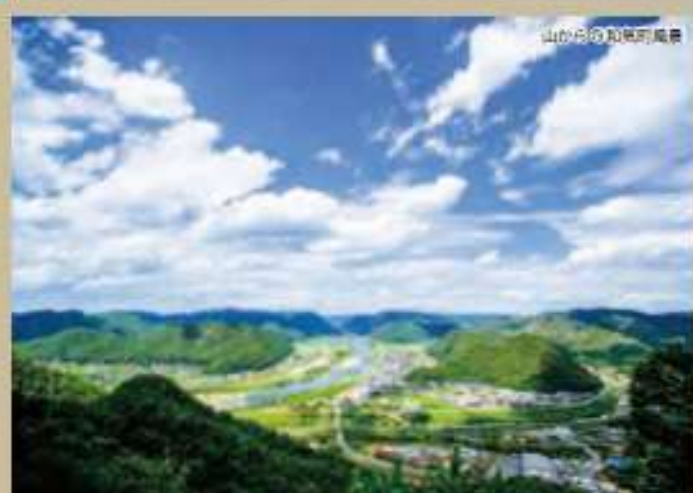
OKAYAMA

田舎暮らし初心者向けで子育て世代が集まるまち

都会生活が長い方や田舎暮らしに自信がない方にもおすすめの和気町。岡山最大の繁華街・岡山駅まで電車で30分と近いが、山・川・田畑などおおらかな自然や日本の田舎風景が残る。

買い物エリアはコンパクトにまとまり、田舎にしては珍しくインターネット光ケーブル網や上下水道がほぼ全域整備され、都会出身の子育て世代の移住者が多く交流も盛なこと等の魅力があります。

- 市役所・役場までのアクセス
- JR岡山駅からJR山陽本線まで約30分、JR和気駅下車後、徒歩で5分
- 岡山駅まで車で約50分
- 大塚から車で約2時間（高速道路利用）



山からの和気町風景



子育て世代の移住者たち



和気町に上戸の家



最近の3年間で313人が移住。移住者のうち、約7割が関東と関西の大都市圏から（第1位は東京都）となっており、子育て世代の割合も約7割（第1位は30代）となっています。移住者交流会は年4回程度開催。

暮らしの情報

Information

子育て環境

自然の中でのびのび子育てできることに加えて、医療費が18歳まで無料など子育て支援が充実。教育の町をめざし、美郷地区の導入や無料英語公営塾の運営、保育園から中学校まで外国人ネイティブスピーカーを配置し小さい頃から生きた英語に触れる環境づくり等を行っています。



買い物の環境

町内にはスーパーやコンビニ、ホームセンター等あり、買い物エリアはJR駅前にコンパクトにまとまり、生活に必要なものは町内でほとんどを揃えることができます。車で30分圏内の近隣市町村には大型ショッピングモールがあります。



医療環境

町内には、内科、外科、眼科、歯科など各種診療科があり、安心して医療を受けることができます。地域に根ざした医療機関で、日頃からの健康相談や初期の医療を受けられるかかりつけ医として活用できます。また、不妊症・不育症治療、妊婦・乳児健康診査等に対する支援制度を設けています。

交通環境

町内全域に町営バスが13路線走っています。JR山陽線の和気駅と山陽自動車道のインターチェンジがあり、周辺都市へのアクセスが良好。電車で岡山駅まで30分、車で空港まで50分、神戸90分、大阪2時間。



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

移住者が相談対応・現地ガイド

役場には東京から移住した子育て世代が相談員として常駐。電話やメールでの相談や、車での町内案内などを行います。

下児の宿泊費を10泊まで補助 (移住相談員・相談員等も活用可能)

移住を目的に往復や仕事を支える活動等を行う移住相談員に、宿泊費の2/3、上限1人4,000円を補助。

移住前後に車を無料レンタル

移住下見時や移住後に使える移住活動用自動車を用意しています。

DATA

データで見る
和気町のすがた

（令和元年10月1日現在）

人口

【人 口】 14,184人
【世帯数】 6,200世帯
【総世帯】 14,421世帯

子育て

【保育園】 3園
【幼稚園】 3園
【小学校】 3校
【中学校】 2校
【高等学校】 1校

交通

【路線バス】 13路線

買い物

【スーパー】 3店舗
【ショッピングセンター】 1店舗
【コンビニエンスストア】 5店舗
【ホームセンター】 2店舗
【ドラッグストア】 2店舗

医療

【病院】 2院
【一般診療科】 6院
【専門診療科】 5院

公共施設

【図書館】 2館
【運動場・体育館】 1館
【文化ホール】 1ホール

インターネット

【光回線利用可能世帯】 100%
【ブロードバンド利用可能世帯】 100%

き び ちゅう おうちょう 吉備中央町

【相談窓口】

定住促進課(加茂川庁舎)

〒709-2398 加賀郡吉備中央町下加茂1073-1

TEL 0867-34-1116

E-mail: kijiuchtown.kibichuo.lg.jp

http://www.town.kibichuo.lg.jp



都市と農村の交流を推進する“癒しの町”

標高200～500mの高原地帯に位置し、気候はやや内陸的で県南部と比較して冷涼な町で、夏には青い空が映え、涼しい風が吹き、冬には数センチ雪が積もるなど四季折々の風情が楽しめます。主な産業は農業で、稲作を中心にビオーネ等が盛んです。町内の事業所にお勤めの農業従事者や、車での交通アクセスが良いため、都市部に通勤し、広い宅地を利用しての家庭菜園など自然と共生して暮らすライフスタイルが定着しています。



岡山県中央部の吉備高原と呼ばれる一角にある吉備中央町の中部に教育・福祉・文化の町づくりを目指す吉備高原都市があります。吉備高原都市からは車で岡山駅まで約45分、岡山空港まで約20分、岡山自動車道吉備インターチェンジまで約10分とアクセスが良好です。電線を地中化するなど景観に配慮し、自然と住宅が調和した町並みとなっています。吉備高原都市住区では、多くの方がガーデニングや家庭菜園など多様なライフスタイルを楽しんでいます。



暮らしの情報

子育て環境

高校等に在学しているお子さん(満18歳に達する日の属する年度末日まで)の医療費を無償化しています。高校生が町内からバス等で通学する場合に、定期券等購入費の2分の1が補助されます。キッズパーク(未就学児対象)や、数学・英語を中心に理科・社会を教えている町営塾(中学生を対象)を開設しています。



買い物の環境

スーパーが2店舗、コンビニエンスストアが4店舗、ホームセンターが2店舗、道の駅が2店舗、農産物直売所が1ヶ所あります。旬の新鮮な野菜や果物などを購入しやすいです。近隣の都市部へのアクセスの良さを活用し、休日を利用しショッピングセンターまで足を運ぶ方も多く、都市部からの宅配サービスを利用することも可能です。また、町内一部地域では移動販売車も営業しております。

医療環境

病院が2院、診療所が9院、歯科が4院あります。吉備高原都市部の病院が高度医療・最先端医療の役割を果たし、地域の安心に一役買っています。緊急時にはドクターヘリでの搬送などの事例もあります。

交通環境

吉備中央町に鉄道はありませんが、町内の西側に岡山自動車道吉備インターチェンジがあり、南北を高速道路が走っています。また、町の南北に国道429号、東西に国道484号が通っており、県内・県外へのアクセスを良好なものとしています。車で約20分の場所に岡山空港があり、県外への出張や旅行の際も便利です。岡山市と吉備高原都市間を平日1日5往復、高梁市と吉備高原都市間を平日1日7往復路線バスが運行しています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

住みたいまち定住奨励金制度

若い方の定住を促進し、明るく活気あふれる吉備中央町を築くため、様々な奨励金を利用しています。

定住家活用支援制度

空き家のさらなる活用を図るため、様々な奨励金・補助金を利用しています。

お試し暮らし支援制度

町内への移住を検討されている方が移住体験を行う、あるいは一定期間町内の農土や日常生活を体験されたりする場面の補助制度をご用意しています。

DATA

データで見る
吉備中央町のすがた

(平成29年10月1日現在)

人口

【人】 11,248人
【世帯数】 5,303世帯
【総人口】 28,070人

子育て

【保育園】 8園
【幼稚園】 3園
【こども園】 2園
【小学校】 10校
【中学校】 2校
【高等学校】 1校

交通

【路線バス】 10路線
【デマンドタクシー】 2台
【吉備中央町デマンドタクシー】 1台

買い物

【スーパー】 2店舗
【コンビニエンスストア】 4店舗
【ホームセンター】 2店舗

医療

【病院】 2院
【一般診療科】 9院
【小児科】 2院
【歯科診療科】 4院

公共施設

【図書館】 2館
【文化ホール】 1ホール

インターネット

【ブロードバンド接続可能世帯】 100%

くらしき 倉敷市

【相談窓口】
企画経営室 くらしき移住定住推進室
〒710-8565 倉敷市西中町田 640 番地
TEL 086-426-3153
E-mail: gu@city.kurashiki.okayama.jp
https://ju-kurashiki-gurashi.jp



瀬戸内のおだやかな気候にめぐまれた街

倉敷地域には全国的に有名な観光地の美観地区があり、倉敷駅周辺にはデパート、アウトレットモールや商店街があり、買い物に便利です。児島地域は国産ジーンズ発祥の地、織姫のまちとして有名で、瀬戸内海を一望できる蟹羽山があります。玉島地域は江戸時代に開かれた港町で、江戸から昭和までの各時代の建物が多く残っています。水島地域は有数の臨海工業地帯としてコンビナート企業が集積しており、日本の製造業を支えています。



市役所・役場までのアクセス

- JR 岡山駅 から JR 山陽本線 約 17 分、JR 倉敷駅 下車
- 岡山空港 から バス で JR 倉敷駅 まで 約 35 分
- 大倉から車で 約 2 時間 20 分 (高速道路利用)



全国的に有名な観光地である一方、西日本有数の工業都市でもある倉敷市。大規模な病院が複数立地する医療環境のほか、アウトレットモールや大型ショッピングセンターなど、数多くの商業施設が立地する買い物環境。高速道路の I C を 4 か所、JR の駅を 8 か所(新幹線駅を含む)有する交通利便性など都市機能が充実。海・山・川の自然にも恵まれ、暮らしやすい都市機能と豊かな自然環境が共存しています。

暮らしの情報

Information

子育て環境

「子育てするなら倉敷」と言われるまちを市の重点施策として掲げ、全小中学校へのスクールカウンセラーの配置や小学 1 年生の全学級への学習や生活をサポートする支援員の配置など、学習環境や保育環境の充実に向け様々な取り組みを行っています。

買い物の環境

倉敷市は中国地方有数の商業都市と言えます。商店街、デパート、大型ショッピングセンター、中国地方最大級のアウトレットモールをはじめ、スーパー、コンビニエンスストアなど様々な商業施設が数多く立地しています。また、各地域に定期的に開催される朝市があり、豊富な農産物と新鮮な瀬戸内海の魚介類を購入することができます。

医療環境

一般病床数が 1,000 を超える大規模な総合病院が複数立地し、また病院数も充実しているため、全国的に見ても非常に恵まれた医療環境にあると言えます。岡山県南西部の医療の拠点となっています。

交通環境

倉敷市は様々な交通手段の結節点です。JR は東西に山陽本線、北に伯耆線、南に瀬戸大橋線。高速道路は東西に山陽自動車道、北に岡山自動車道、南に瀬戸中央自動車道。岡山空港も近く、広島や大阪、山陰や四国のどこに行くにも便利です。市内交通では、JR 倉敷駅周辺の中心市街地では徒歩と自転車で大丈夫です。それ以外では、自家用車を中心に路線バスや鉄道を併用するのが便利です。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

倉敷・流域お試し住宅

お試し住宅を無償
2泊3日から1か月まで利用可
(延長最大2か月)

お試し住宅移住相談会・市内案内

地域の情報や子育て環境など、移住に関する情報提供。移住先に求める住環境に応じて倉敷市内のご案内

倉敷市への就職支援窓口

東京都内・大阪府内と倉敷市内に開設した就職支援窓口を設置

DATA

データで見る
倉敷市のすがた

(平成28年10月1日現在)

人口

【人 口】402,332 人
【世帯数】12万1,439 世帯
【総世帯】35万5,332 世帯

子育て

【保育園】38 園
【幼稚園】59 園
【認定こども園】16 園
【小学校】83 校
【中学校】28 校
【高等学校】20 校

交通

【道路バス】40 路線
【デマンドタクシー】
市街地内
コミュニティタクシー
市街地外域で運行

買い物

【スーパー】多数店舗
【ショッピングセンター】多数店舗
【コンビニエンスストア】多数店舗
【ホームセンター】多数店舗
【ドラッグストア】多数店舗
【薬局】多数店舗

医療

【病院】36 院
【一般診療科】3,033 科
【小児科】51 科
【産科】13 科
【歯科診療科】2,222 科

公共施設

【図書館】4 館
【博物館・美術館】2 館
【文化ホール】5 ホール

インターネット

【公共無線LAN設置率】約 92%
【ブロードバンド接続可能率】約 98%

その他施設等



■ 運動公園有 / 倉敷運動公園ほか ■ 温泉有 ■ 海水浴場有

笠岡市

【相談窓口】
定住促進センター

〒714-8601 笠岡市中央町1番地の1

TEL 0865-69-2377

E-mail: teijyu@city.kasaoka.okayama.jp

http://www.city.kasaoka.okayama.jp/site/teijyu/



市役所・
夜間までの
アクセス

③ JR山陽本線(笠岡駅)から約40分、笠岡新町南
④ 岡山県道から約15分、笠岡新町南
⑤ 笠岡新町南から約15分、笠岡新町南
⑥ 笠岡新町南から約15分、笠岡新町南

元気・快適・ときめき 進化するまち

北部は緑豊かで、南部は瀬戸内海国立公園として大小約30の島々を有する自然に恵まれ、温暖多雨の典型的な瀬戸内海型気候にあり、とても住みやすい環境にあります。広大な笠岡湾干拓地には、観光情報発信の拠点となっている道の駅「笠岡ベイファーム」があり、農産物の花畑には四季折々の花々が咲き誇ります。果樹、野菜、花き、畜産など多様な農産物を生産しており、各分野の産物も豊富で食生活も活発に行われています。

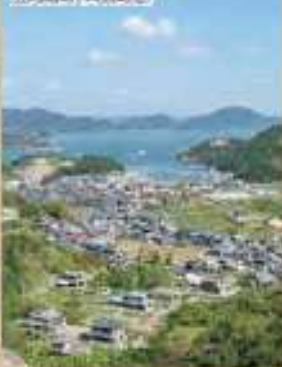
笠岡市は、県西部に位置し、気候が温暖で災害が少なく、海・島・山に囲まれた魅力的な自然と、古くから備中地方南部の交通の要衝である港町・門前町として栄えてきたことなどによる歴史的・伝統的・文化的な地域資源に恵まれ、国道2号やJR山陽本線笠岡駅、山陽自動車道笠岡ICで繋がれているという交通の利便性を有しています。子育て・福祉施策も充実しており、だれもが「住みたい住み続けたいまち 笠岡」を目指しています。

笠岡湾干拓地のひまわり
道の駅「笠岡ベイファーム」は県外から多くの人が訪れる人気スポット



子どもたちに人気の
笠岡市立カブトガニ博物館 恐竜公園

日本海軍に認定された
笠岡鎮西(白石島)



暮らしの情報

子育て環境

笠岡市は、就学前教育・保育施設が充実しており、待機児童はありません。育児支援施設(病院)、休日保育、一時保育の実施、放課後児童クラブがあります。保育所・保育料は、第3子以降の無料等、市独自の減免制度があります。また、専任職員の「子育て支援コンシェルジュ」や子育て世代包括支援センター「はっと★はぐ」があり、子育て支援サービス、妊娠・出産を含む子育てについて気軽に相談できます。

買い物の環境

笠岡市には、複合型ショッピングモールが複数あり、目的に応じた買い物をすることが出来る環境となっています。また、コンビニエンスストアが15店あるほか、24時間営業のスーパーもあり、いつでも必要なものを購入することができます。

医療環境

笠岡市には、病院が5院あり、小児科、産婦人科、整形外科等の様々な診療科があります。また、医療制度についても、入院は高校生まで、通院は中学生まで医療費が無料となる制度も整備しており、安心して医療を受けることができる環境を整えています。

交通環境

笠岡市は、鉄道はJR山陽本線が通り、「笠岡駅」には「普通」と「快速」が停車します。新幹線「のぞみ」も停車するJR福山駅へも3駅15分と好アクセスです。また、車では、山陽自動車道「笠岡IC」がありこちらも好アクセスとなっています。市内には、路線バス、デマンドタクシーが走り、島へも定期船やフェリーが運転されています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

移住・定住特設サイト 「だから、笠岡で暮らしたい。」

「住まい」「子育て・教育」「仕事」など
笠岡市の魅力や支援制度をまとめて紹介

空き家バンク制度

移住・定住特設サイトで
80件以上の空き家情報を公開

オーグーメイド移住体験ツアー

お住まいの地を拠点に、空き家バンク物件や
スーパー・病院など希望に合わせて案内

DATA

データで見る
笠岡市のすがた

(平成28年10月1日現在)

人口

【人】 48,018人
【世帯数】 22,334世帯
【人口密度】 136.24人/ha

子育て

【保育園】 16園
【幼稚園】 9園
【小中学校】 16校
【小学校】 16校
【中学校】 10校
【高等学校】 0校

交通

【路線バス】 10路線
【コミュニティバス】 3本線
【デマンドタクシー】 1路線
【タクシー】 1路線

買い物

【スーパー】 5店舗
【ショッピングセンター】 2店舗
【コンビニエンスストア】 15店舗
【ホームセンター】 2店舗
【ドラッグストア】 5店舗
【薬局】 1店舗

医療

【病院】 5院
【一般診療科】 42科
【小児科】 12科
【産科】 1科
【歯科診療科】 24科

公共施設

【図書館】 1館
【博物館・美術館】 2館
【文化ホール】 1ホール

インターネット

【有線インターネット利用】 92%
【ブロードバンドインターネット利用】 100%



井原市

【相談窓口】
未来創造部 定住観光課
〒715-0014 井原市七日市南10番地
TEL 0866-62-9521
E-mail: i-baragurashi@city.barajp.jp
http://i-baragurashi.jp



「まち」と「いなか」が調和する「ちょ田舎」

市街地にはたくさんのお店があり、日常の買い物はばっちり。
車で30分から1時間圏内には、倉敷市、福山市があり、大きな買い物もできます。
市街地をはざると田舎風景が広がり、豊かな自然と共に生きる田舎暮らしができます。
日本の美しい星空三選に認定された、最高の星空を眺めながらの生活は、
きっと日々の疲れを癒してくれることでしょう。



市役所・
役場までの
アクセス

- JR岡山駅からJR山陽線経由井原駅まで
約1時間、井原駅より徒歩約10分
- 岡山空港からバス・電車で井原駅まで
約1時間30分
- 大倉から車で約3時間（高速道路利用）



暮らしの情報

Information

子育て環境

子育て相談を行う子育て支援センター・つどいの広場や子どもの遊び場の拠点となる児童会館が4館あり、放課後児童クラブも全ての小学校区に設置されています。また、満18歳に達する年度末までの子どもの医療費の無料化や、保育園・幼稚園の全園児の保育料の無償化などを行い、保護者の経済的負担の軽減を行っています。



買い物の環境

大型スーパーやホームセンター、家電量販店などがそろっており、日常生活に必要なものは、市内で十分そろえることができます。地元農家の作った新鮮な野菜・果物などが並ぶ産直市場もあり、近隣の市町村からも多くの方が訪れ、毎日賑わっています。

医療環境

総合的に治療等が行える井原市民病院をはじめ、内科、外科、眼科、歯科など約50の医療機関があります。倉敷市や備前市の病院などで先進の医療を受けることも可能です。

交通環境

公共交通機関は、井原鉄道井原線、民間路線バス、井原あいあいバス、芳井・美星地区のスクールバス一般路線、予約型乗合タクシーがあります。鉄道井原線は、東はJR古賀線総社駅、西はJR備前線総社駅を結ぶ41.7キロを運行しており、市内に4駅あり、主に通勤や通学に利用されています。

就業環境

温暖な気候に恵まれ、西日本有数のぶどうの産地として有名です。市と県、岡山西農業協同組合が協力し、ぶどう栽培での就業に、実際の農業を体験する研修から、研修中の生活や独立後のフォローまでをサポートしています。



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

いばらぐらしおかし住宅

移住を考えておられる方に、1日1,000円で利用できるお試し住宅を提供しています。
※生活に必要な物品も完備！

いばらぐらし中古住宅活用補助金

空き家バンク登録物件を購入・賃借し移住される方に、購入費を上限100万円、賃借料を上限24万円、改修費を上限100万円補助。

井原市創業支援補助金

創業される方に、事業計画書作成費を上限200万円、市場調査などの経費を上限30万円補助。
※期間あり

DATA

データで見る
井原市のすがた

（令和元年10月1日現在）

人口

【人】 40,127人
【世帯数】 16,674世帯
【人口密度】 243.6人/km²

子育て

【保育園】 11園
【幼稚園】 13園
【小学校】 13校
【中学校】 5校
【高等学校】 3校

交通

【路線バス】 9路線
【コミュニティバス】 井原あいあいバス
【タクシー】 4社
【予約型乗合タクシー】 1社

買い物

【スーパー】 7店舗
【ショッピングセンター】 1店舗
【コンビニエンスストア】 9店舗
【ホームセンター】 4店舗
【ドラッグストア】 4店舗
【薬局】 2店舗

医療

【病院】 3館
【一般診療科】 21科
【小児科】 12科
【歯科診療科】 22科

公共施設

【図書館】 3館
【博物館・美術館】 3館
【文化ホール】 1ホール

インターネット

【光回線利用可能世帯】 96.4%
【ブロードバンド利用可能世帯】 100%

そうじゃし 総社市

【相談窓口】
総合政策部 魅力発信室
〒719-1192 総社市中央一丁目1番1号
TEL 0866-92-8308
E-mail: minyoku@city.soja.okayama.jp
http://www.city.soja.okayama.jp



OKAYAMA

市役所・
公民館での
アクセス

■ JR岡山駅からJR総社駅まで25分 JR新線まで30分
JR総社駅下車後、徒歩で約5分
■ 岡山空港から車で約25分
■ 大倉から車で約2時間20分(高速道路利用)

人口が増えている住みやすいまち

総社市は、岡山県の南西部に位置し、市内中心部を岡山県の三大河川である高梁川が貫流しています。瀬戸内海特有の温暖、少雨の恵まれた気候であるとともに、地震、台風などの自然災害の少ないまちです。歴史に培われた古くからの文化や、豊かな自然環境、また充実した公共交通網などを背景に、企業誘致が相次ぎ、地域経済の活性化が進んでいます。さらに、全国屈指の福祉先進都市を目指して掲げる本市は、子育て世帯や高齢者、障がい者にやさしいまちとして、近年、急激に人口が増加しています。

市街地は日常生活に必要な商業施設が整い、また郊外は穏やかな田園風景が広がっていますが、岡山県の2大都市である岡山市と倉敷市に隣接していることから、岡都市へJRで10～30分、自動車でも15分～40分程度とアクセスしやすいのが特徴です。

暮らしの情報

Information

子育て環境

平成20年から「子育て王国そうじゃ」をスローガンに掲げ、小学生は保険診療により支払った自己負担分の医療費全額を助成、中学生は入院は全額助成、通院は1割負担する事業、不妊治療助成金給付事業、不育治療助成金給付事業、おたふくかぜ・水痘ワクチン助成事業・育児不安の解消や虐待予防対策、ひとり親家庭等の支援を行っています。これら、妊娠前から子育て期までの子どもに関する総合的な窓口を庁舎内にワンフロア化し、利便性の向上を図っています。

買い物の環境

市内に大型スーパーが8店舗、ホームセンターや大型電器店等があります。また、地域公共交通手段であるデマンド型乗り合いタクシー「雷舟くん」を利用して、自宅から目的地(お店)まで一乗車300円で通うことができます。

医療環境

圏域内の医療機関と医療連携を強化し、救急搬送体制を充実強化していきます。

交通環境

岡山空港まで車で約25分、岡山自動車道総社ICまで車で約10分、市内には7つのJRの駅があり地理的条件は優れています。また、市内にはデマンド型乗り合いタクシー「雷舟くん」が運行しています。



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

新築・空き家リフォームの助成

市内新築業者を利用した住宅の新築や定住するための空き家のリフォームなどの費用を助成します

教育特区(義務等)の奨励

小・中学校には、新築費を全額補助する(ALT)を各校一人ずつ配属、幼稚園にもALTを配属・派遣

そうじゃ暮らし(第3号)に国庫補助金交付要綱

空き家を改築し、事業等を行う際に、50万円以上の対象経費の1/2の額を助成(上限50万円)

DATA

データで見る
総社市のすがた

(平成26年10月1日現在)

人口

【人 口】 59,289人
【総世帯】 23,102世帯
【総戸数】 23,102戸

子育て

【保育園】 13園
【認定こども園】 2園
【小規模保育園】 2園
【認可外保育園】 2園
【幼稚園】 10園
【小学校】 15校
【中学校】 4校
【高等学校】 2校

交通

【路線バス】 7路線
【デマンドタクシー】
※生活交通「雷舟くん」

買い物

【スーパー】 11店舗
【ショッピングセンター】 1店舗
【コンビニエンスストア】 20店舗
【ホームセンター】 4店舗
【ドラッグストア】 7店舗
【薬局等】 2店舗

医療

【病院】 43院
【小児科】 4院
【産科】 2院
【歯科診療科】 27院

公共施設

【図書館】 1館
【文化ホール】 2ホール

インターネット

【有線テレビ回線利用等】 98%
【ブロードバンド回線利用等】 100%



高梁市

【相談窓口】

市民生活部 住もうよ高梁推進課

〒716-8501 高梁市松原通 2043

TEL 0866-21-0282

E-mail sumou@city.takahashi.okayama.jp

http://www.city.takahashi.okayama.jp/site/sumouyo/



長い歴史と伝統文化を受け継ぐまち

高梁市は岡山県中西部に位置し、年間を通じて気候が穏やかで住みやすく、

安心して暮らせる地域です。岡山市とは、JR伯備線や岡山自動車道などで結ばれ、市内には3本の国道が縦横に走り、各地からのアクセスも容易です。また、国重要文化財の「備中松山城」や、国重要伝統的建造物群保存地区の「政屋」、国重要無形民俗文化財の「備中神楽」や、江戸時代から伝えられている「備中たかはし松山踊り」「成羽関宮大花火」があり、長い歴史と豊かな伝統文化を受け継ぐ情熱豊かなまちです。



市役所・役場までのアクセス

- JR岡山駅からJR備中河内駅下車後、徒歩約3分
- 岡山空港から国道72号(高梁新橋)と国道484号経由、車で約40分
- 大蔵から車で約3時間(高速道路利用)



別名天守を持つ山城としては最も古い山城であり、奥に広がる山々には多くの自然があり、四季を通じて美しい風景を楽しむことができます。



備中の小京都と呼ばれる高梁は、かつて「備中の国」の中心地として栄えていました。美しい山々に囲まれた盆地の中央部を、清流高梁川がゆっくりと流れています。また、4年制大学のある学園文化都市でもあります。



移住・就業・子育てサポート制度が充実し、あなたの理想の田舎暮らしが見つかるまちです。「空き家情報バンク制度」による空き家の登録件数、成約数、入居者数は県内トップです。(2021.12月現在)

暮らしの情報

Information

子育て環境

子育て世帯の経済的負担軽減のための各種支援制度が充実し、子育て支援センター等によるきめ細かい相談体制が整っています。延長保育・預かり保育や病後児保育、放課後子ども教室・放課後児童クラブの実施など、働く子育て世帯へのサポート体制も充実しています。また、満18歳に達する年度末までの子ども医療費無償化や、ママサポート塾(保健師)の設置により、子育てを切れ目なく支援します。



買い物の環境

大型スーパーやホームセンター、家電量販店等は市街地に集中し、日常的な買い物は市内で完結します。

その他、地元農家さんが育てた新鮮な野菜などがならぶ直売所も多く、休日は市内外からのたくさんの方で賑わっています。

医療環境

市街地には民間医療機関、周辺地域では市立病院や診療所が地域医療を担っています。また、妊娠中の産科健診が1回無料となる妊婦産科健診制度のほか、高梁市消防へ事前に情報を登録することで出産予定医療機関等への連絡、運搬をスムーズに行うママ・サポート119など市独自の支援制度を設けています。

交通環境

岡山市とは、JR伯備線や岡山自動車道などで結ばれ、各地からのアクセスも容易です。路線バスの運行がない地域では、最寄の医療機関等まで市営の生活福祉バスやデマンドタクシーが運行していますが、便数が少ないため市街地までのアクセス手段としても自家用車は欠かせません。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

移住コンシェルジュ

専門の移住コンシェルジュが移住相談・現地案内等の移住サポート

新着定住就労住宅助成金

新築賃貸(用地・新築) 最大160万円
中古住宅購入 最大100万円

空き家情報バンク活用助成金

空き家の家財処分 最大20万円
空き家の改修 最大50万円
家賃補助月額1万円の家賃助成を最大1年間

DATA

データで見る高梁市のすがた

(令和元年10月1日現在)

人口

(人) 30,249人
(総世帯) 14,554世帯
(総世帯) 54,622世帯

子育て

(保育園) 4園
(幼稚園) 10園
(認定こども園) 3園
(小学校) 15校
(中学校) 6校
(高等学校) 2校

交通

(路線バス) 28路線
(コミュニティバス) 2路線
(生活福祉バス) 2路線
(デマンドタクシー) 4路線
(ふれあいタクシー) 2路線

買い物

(スーパー) 7店舗
(ショッピングセンター) 2店舗
(コンビニエンスストア) 11店舗
(ホームセンター) 4店舗
(ドラッグストア) 3店舗
(薬局) 31店舗

医療

(調剤) 4館
(一般診療科) 22校
(小児科) 7校
(産科) 1校
(産科診療科) 17校

公共施設

(図書館) 2館
(博物館・美術館) 4館
(文化ホール) 4ホール

インターネット

(ブロードバンド回線利用世帯) 100%

にいみし 新見市

【相談窓口】

総務部 総合政策課

〒718-8501 新見市新見 310-3

TEL 0867-72-6114

E-mail: ju213@city.niimi.jp

https://www.city.niimi.okayama.jp



新見市

OKAYAMA

市役所・
役場までの
アクセス

- JR岡山駅からJR新見線約40分、徒歩約10分、
JR新見駅下車後、車で約5分
- 岡山空港から車で1時間20分
- 大倉から車で約2時間50分(高速道路利用)

新たなくらしが見つかる、はじまりのまち

美しい清流や豊かな森林、日本有数のカルスト台地といった自然の恵みの中で育った上質な農産物や水産物は、「A級食料」として、高い人気を誇ります。

また、情報通信環境の充実や英語・ICTを取り入れた先進的な教育、手厚い子育て支援など全国に先駆けた取組を実施しています。

新見市で豊かな自然を身近に感じながら、あなたならではの新しいくらしを見つけてみませんか。

「新見市移住交流支援センター」は、移住希望者の生活、住居、仕事などの各種相談から、移住後のアフターフォローまでワンストップで支援する総合相談窓口です。特に、移住アドバイザーが、希望者のニーズに応じた見学プランを立てて案内する「オーダーメイドツアー」は、本市の暮らしをイメージすることができるのでオススメです。

また、企業をくまなく訪問し市内の企業情報を把握している相談員が、希望するお仕事を紹介する「リターン就職相談窓口」とも連携しています。

※詳しくは、「え〜くらし新見」で検索！

移住交流支援センター



新見市農産物直売所



はなばな



岡山山



暮らしの情報

Information

子育て環境

中学3年生までの医療費無料化や幼稚園と保育所が一体となった「認定こども園」の運営、多子世帯を対象にした保育料減免・無料化や給食費・教材費の無料化など子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます。また、外国語指導助手(外国人)による幼稚園からの英語教育や市内全中学校での「iPad」を活用した授業の実施など先進的な教育にも力を入れています。



買い物の環境

日常生活に必要な買い物は市中心部のショッピングセンターなどで行います。その他にも、農産物直売所や朝市などがあり、地元農家さんが育てた新鮮でおいしい物の野菜や果物を季節毎に味わうことができます。

医療環境

市内には病院が4院と歯科・内科等の診療所が35院、産科や小児科もあります。重病時にはドクターヘリにより、倉敷市の高度救命救急センターまで約20分で搬送する体制を整備しています。また、大学病院がある岡山大学との連携により、総合診療医を育成する拠点を設置し、地域医療の向上と医師確保に取り組んでいます。

交通環境

市内での移動には、多くの人が自家用車を利用しますが、市内循環バスや路線バス、JRなどの公共交通機関も整備されています。JR新見駅は、伯耆線、芸備線、姫新線の3路線が乗り入れており、岡山や広島、関西方面などへ移動することができるほか、東京駅を起点とする環状特急サンライズ出雲号の停車駅にもなっています。高速道路ICが2か所あり、大倉行きの高速バスも毎日運行されています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

新見市移住交流支援センター

移住アドバイザーが徹底した移住前から移住後のアフターフォローまでトータルでサポート

お試し暮らし支援事業

移住に向けた活動をするために、市内の指定施設へ宿泊する場合に1世帯あたり1泊2,000円

空き家活用推進事業補助金

居住する空き家の購入・改修・家財搬入に対し、補助金も2割

DATA

データで見る
新見市のすがた

(平成30年10月1日現在)

人口

(人) 29,135人
(総世帯) 12,712世帯
(総世帯) 79,329世帯

子育て

(保育園) 8園
(幼稚園) 1園
(認定こども園) 7園
(小学校) 17校
(中学校) 5校
(高等学校) 2校

交通

(路線バス) 52 路線
(コミュニティバス) 1
(新見市営バス) 1
(デマンドタクシー) 1
(観光バス) 1

買い物

(スーパー) 5 店舗
(ショッピングセンター) 2 店舗
(コンビニエンスストア) 8 店舗
(ホームセンター) 2 店舗
(ドラッグストア) 5 店舗
(薬局) 2 店舗

医療

(病院) 4 院
(一般診療科) 25 院
(小児科) 10 院
(産科) 1 院
(歯科診療科) 10 院

公共施設

(図書館) 3 館
(博物館・美術館) 5 館
(文化ホール) 5 ホール

インターネット

(光回線利用可能世帯) 100%
(ブロードバンド利用可能世帯) 100%



あさくちし 浅口市

【相談窓口】
企画財政部 地域創造課
〒719-0295 浅口市鶴方町六条南中 3050
TEL 0865-44-9034
E-mail: chikis@city.asakuchi.okayama.jp
https://gooddays-asakuchi.jp/



東アジア最大の望遠鏡を備えた天文のまち

岡山県の南西部に位置する浅口市。JR、国道、山陽自動車道が市を横断しており、通勤や買い物に便利な環境から、倉敷市や福山市など周辺都市のベッドタウンとして注目されています。穏やかな瀬戸内の恵みを受け、緑木の栽培、手延べ麵の生産、漁業など多種多様な産業が盛んです。天体観測に優れた環境があり、東アジア最大の望遠鏡を備えた天文台があるまちとしても有名です。



市役所・役場までのアクセス
● JR 岡山駅から JR 山陽本線 約 35 分
● 山陽自動車道 約 1 時間
● 大倉から 約 2 時間 20 分 (高速道路利用)



天文台



夜景パノラマ



漁船



浅口市では、子どもたちに、これからの未来をたくましく生きていくために必要な資質・能力を育むため「キラリと光る未来プロジェクト」を掲げ、各種支援員の配置やエアコン設置、タブレット型パソコンやプログラミング用教材の導入など、学習環境の整備に取り組んでいます。また、英語教育の充実と国際感覚を養うため、ALT (外国語指導助手) を保育園、こども園、幼稚園、小・中学校に配置しています。

暮らしの情報

Information

子育て環境

“子育てキラ星のまち”ともいわれる浅口市には、5つの認定こども園があり(面積あたり設置数:県下第1位)、各種子育て支援サービスも充実しています。子育てしやすいまちです。また、公立・私立園が一体となって、幼児教育の質向上に取り組んでおり、豊かな心と健やかな身体を育む教育・保育環境が整っています。



買い物の環境

浅口市は、東西約10キロ、南北約14キロで面積が岡山県内の市で最も小さく、スーパーなどの店舗も複数あり、日常生活を送るには市内で充分です。また、大型店には倉敷市、福山市のどちらにも行きやすく便利な街です。

医療環境

市内には市民が安心して暮らせる総合的な医療体制の充実を図るため、医師会の協力により休日診療を行っているほか、広域で入院の必要な患者等を受け入れる第2次救急医療体制を整備しています。

交通環境

浅口市は、山陽自動車道(鶴方IC)や国道2号、JR山陽本線(金光駅、鶴方駅)などの基幹的な交通軸が通っており、30分以内で東は岡山市、西は広島県福山市までアクセス可能な交通の便のよいまちです。(鶴方IC~岡山IC【約25分】 鶴方IC~福山市IC【約15分】) また、市内では、市営バス「浅口ふれあい号」が6路線で運行しており、どなたでも無料で利用することができます。



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

保育料減額・免除

保育園・幼稚園・こども園等の保育料が
第3子以降は無償、第2子は1割減額

子ども医療費助成制度

中学3年生までの医療費にかかると
医療費の自己負担額を減額

定住支援ポータルサイト

市ホームページ及び移住・定住ポータルサイトで
定住支援の募集・情報の提供

DATA

データで見る
浅口市のすがた

(令和元年10月1日現在)

人口

【人】 34,283人
【世帯数】 14,236世帯
【人口密度】 264人/km²

子育て

【保育園】 4園
【幼稚園】 3園
【保育こども園】 3園
【小学校】 7校
【中学校】 4校
【高等学校】 3校

交通

【路線バス】 2路線
【コミュニティバス】
浅口ふれあい号

買い物

【スーパー】 7店舗
【ショッピングセンター】 1店舗
【コンビニエンスストア】 9店舗
【ホームセンター】 4店舗
【ドラッグストア】 3店舗
【薬局】 3店舗

医療

【病院】 2校
【一般診療科】 18校
【小児科】 11校
【歯科診療科】 13校

公共施設

【図書館】 3校
【児童館・青少年センター】 1校

インターネット

【公共無線LAN設置率】 100%
【ブロードバンド設置率】 100%





早稲町

市役所・
公園までの
アクセス図

- 山月山駅が6分、大浜駅快速ラインライナーで約10分、JR早島駅下車後、コミュニティバスで約2分
- 岡山駅まで車で約35分
- 大浜駅まで車で約20分（高速道路利用）

A street view in a Japanese town, showing a row of traditional wooden buildings with lattice-patterned walls. The street is paved and has a crosswalk. In the background, there are green fields and mountains under a clear sky.

26

さと しょう ちょう 里庄町

【相談窓口】
企画商工課
〒739-0398 備前市庄町大字里庄1107番地2
TEL 0865-64-3114
E-mail: kikaku@town.satosho.jp
https://www.town.satosho.okayama.jp/



大きな安らぎをもたらすコンパクトなまち

里庄町は、岡山県の西部に位置するコンパクトな町ですが、国道2号、JR山陽本線、山陽自動車道など交通の便に恵まれ、優良企業が数多く立地しているとともに、温暖な気候と豊かな自然が暮らしに安らぎをもたらしてくれています。また、平成の大合併で単独自治を選出したことにより、小さい自治体ならではの、きめ細かい行政サービスも魅力の一つになっています。



里庄町は、横3km、縦4kmとコンパクトな町ですが、若い世代の転入も進み、人口が増えている元気な町です。また、励みをもって小学校・中学校の学校生活を送ってもらうため、仁科賞・仁科芳雄賞授与や中学生の国内派遣研修、科学教室の開設など、里庄町出身で「現代物理学の父」と称される、仁科芳雄博士を顕彰したさまざまな事業を実施しています。また、県下有数の客席数・音響設備が整備された里庄総合文化ホール「フロイデ」、蔵書数が15万冊を超える「里庄町立図書館」、町並みが一望できる遊歩道と一体で整備された「つばさの丘運動公園」など、生活に潤いを与え、心を豊かにする施設が充実しています。

暮らしの情報

Information

子育て環境

里庄町では、学校教育での子どもの理解や習熟度に応じたきめ細やかな指導の充実を図るため、学校生活支援員や英語指導外国人の配置、子育て世帯の支援として、幼稚園・保育園保育料(※保育園は2人目から)の無料化や学童保育・預かり保育の開始、小児医療費の助成など、安心して子育てができる環境を整えています。



買い物の環境

里庄町内には、複数のスーパーやコンビニエンスストアが出店していますが、少し足をのばせば、近隣の中核市である備前市や倉敷市にも30分程度で移動が可能で、大型商業施設でのショッピングも気軽に楽しむことができます。

医療環境

里庄町内には、病院1か所、診療所4か所、歯科診療所4か所の医療機関があります。また、里庄町役場に隣接する「健康福祉センター」においても、町民の皆さんが健康でいざいさと暮らせるよう、健康相談、健康教育、健康診断などの各種保健事業を実施しているとともに、住民が主体的に健康づくりに取り組める支援をしています。

交通環境

里庄町は、近隣中核市への良好なアクセスを可能とする、国道2号、JR山陽本線、山陽自動車道を身近に利用できる環境にあります。また、生活道路である町道については、生活の利便性向上だけでなく、通学の安全確保、緊急車両の迅速な移動の観点から、拡幅などの改良や新設の整備を着実に進めています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

幼稚園・保育園の保育料の無料化

幼稚園保育料は無料
保育園保育料は2人目以降が無料

学童保育・預かり保育(延長保育)

保育時間終了後及び長期休職中に
学童保育・預かり保育を開始

小児医療費助成制度

岡山県内の医療機関で中学3年生までの子どもが
保険適用外部分について、自己負担の支払、が不要

DATA

データで見る
里庄町のすがた

(令和元年10月1日現在)

人口	子育て	交通	買い物	医療	公共施設	インターネット
【人】 11,174人 【世帯数】 4,518世帯 【人口密度】 122.3人/km ²	【保育園】 2園 【幼稚園】 2園 【小学校】 2校 【中学校】 1校	【道路バス】 1路線	【スーパー】 3店舗 【コンビニエンスストア】 5店舗 【ドラッグストア】 1店舗 【郵便局】 1店舗	【病院】 1院 【一般診療科】 4科 【歯科診療科】 4科	【図書館】 1館 【児童館・青少年センター】 1館 【文化ホール】 1ホール	【公共Wi-Fi利用可能世帯】 100% 【ブロードバンド利用可能世帯】 100%



や かげ ちょう 矢掛町

【相談窓口】

産業観光課

〒714-1297 小田郡矢掛町矢掛 3018

TEL 0866-82-1016

E-mail jyu@town.yakage.okayama.jp

http://www.town.yakage.okayama.jp/jyu/



一人ひとりが生き生きと暮らすまち

矢掛町は、岡山県の南西部に位置する町です。

全体的に日当たりの良い温暖な気候と山に囲まれた地形で、雪もほとんどありません。

水稲、果樹、野菜など幅広い作目の農業が盛んで、自然を満喫しながら生活したい人に

最適である一方で、中核市である倉敷市に隣接しており、通勤や生活にも大変便利です。

また、公民館活動、自治会活動などが活発に行われており、町民一人ひとりが生き生きと暮らしています。



OKAYAMA

市役所・
役場までの
アクセス

■ JR岡山駅から JR山陽線岡山駅まで約50分
井原線 矢掛駅下車

■ 岡山空港から車で約1時間

■ 大倉から車で約3時間30分(高速道路利用)

矢掛町に新築する人・空き家を改修する人を応援します！

町内に新築する人には、最大で150万円建築費用の一部を補助します。分譲地を購入される人には、上下水道やケーブルテレビ加入負担金の補、子育て世代の家庭には土地購入費の割を助成します。また、空き家を改修して、居住または店舗利用される場合、改修費の一部を補助します。

子育て・教育に適した環境です！

町内には、3保育園、1認定こども園、7小学校があり、子どもを育てる環境が整っています。

旧矢掛 本陣



町内緑の風景



矢掛町 総合運動公園(山の丘)



寺内川と水たまり



暮らしの情報

Information

子育て環境

子育て支援の目玉として保育園・認定こども園の保育料無料化を実施！

誕生祝い金や入学祝金の支給によって子育て家族をサポートしています！

また、保育園・認定こども園から始める英語教育や、小中学生向け学習会の開催など子どもの学びの支援にも力を入れています。

買い物の環境

町の中心部である商店街には、様々な商店や飲食店、金融機関があるほか、国道486号沿いにはスーパーマーケットやドラッグストア、ホームセンターなどの大型商業施設が充実しています。

また、農産物直売所も数か所あり、町内で採れた新鮮な食材を購入できます。

医療環境

町内には、緊急時に対応できる矢掛町国民健康保険病院(総合病院)をはじめ、外科、内科、小児科など6院があります。

また、日曜・祝日は当番医が対応するなど、安心して医療を受けられる体制が整っています。

交通環境

主な交通手段は自動車ですが、高齢者や運転免許を持っていない人は「ふれあいバス」を利用することもできます。

また、東西を横断している井原鉄道や路線バスにより、町外へのお出かけや通勤・通学が可能です。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

矢掛町定住促進助成金

新築費用の10分の1、最大120万円を助成
三世代世帯の場合は、30万円を上乗せ

矢掛町空き家改修補助金

改修費用の2分の1、
最大150万円を助成

矢掛町子ども医療費助成制度

18歳までの子どもの医療費にかかると
医療費の自己負担分を助成

DATA

データで見る
矢掛町のすがた

(平成30年10月1日現在)

人口

(人) 14,233人
(総世帯) 5,539世帯
(総世帯) 905.2世帯

子育て

(保育園) 4園
(幼稚園) 4園
(小学校) 7校
(中学校) 1校
(高等学校) 1校

交通

(路線バス) 2路線
(コミュニティバス)
ふれあいバス

買い物

(スーパー) 4店舗
(コンビニエンスストア) 4店舗
(ホームセンター) 3店舗
(ドラッグストア) 2店舗
(郵便局) 2店舗

医療

(総合病院) 1院
(病院) 1院
(一般診療科) 6院
(小児科) 5院
(産科診療科) 7院

公共施設

(図書館) 1館
(博物館・美術館) 1館
(文化ホール) 1ホール



つやまし 津山市

【相談窓口】

津山ぐらし移住サポートセンター

〒708-0022 津山市山下92-1 津山圏域雇用活動センター内

TEL 0868-24-3787

E-mail: tsuyamaj@tsuyama.jp

https://life-tsuyama.jp/



歴史と文化、自然に恵まれたまち

北は中国山地を境に鳥取県と接している岡山県第3の都市。
今も津山城跡や昔ながらのまちなみなどの歴史名所が数多く残っている城下町です。
まちを囲むように豊かな自然が広がっており、ふるさとの原風景が広がる阿波地域は
「はんの里100選」にも選ばれています。農林業に加え、3000を超える企業があり、
特に製造業は全国有数の技術力を持つ金属・機械産業、木材加工が有名です。



津山市

市役所・
役場までの
アクセス

■ JR岡山駅からJR津山線(快速)で約1時間10分
JR津山駅下車後、車で約10分
■ 岡山空港から車で約1時間
■ 大阪から車で約2時間(高速道路利用)



津山全景



城下まちのみ



阿波地域風景

人口10万都市としての生活基盤と歴史文化や自然環境がバラン
ス良く調和しており、まち暮らしと田舎暮らしのどちらも実現
可能です。保育園(所)・幼稚園・認定こども園から高校・高専・大学
までの各種教育・保育施設が整っており、安心の保育と子どもたち
のより良い教育環境を整えています。また、内科、小児科、産婦人科
などの医療の他に24時間対応可能な救命救急センターがあるなど
医療体制も充実しています。



暮らしの情報

子育て環境

幼稚園・認定こども園・保育園(所)と選択制が多く、幼児教育・保育
環境が充実しており、特に、児童館、親子ひろば、子育て支援センター、
母親クラブ、親子クラブなどの親子の遊びや交流の場が、転入してこ
れた方にも好評です。また、様々な無料のサービスも充実しています。子ども医
療費助成は中学3年生までが無料、保育料は第3子以降は無料です。子育て
世代包括支援センターでは専任の相談員が妊娠から出産、子育てまでの相
談受付やサービスの紹介をしています。



医療環境

多くの医学者を輩出した津山市には、内科をはじめ
小児科、産婦人科など各地域に医療機関があり
ます。また、夜間や休日などの診療時間外でも安心
して治療を受けられるように救急医療体制が整っ
ているほか、24時間対応可能な救命救急センターや
中四間初となるがん陽子線治療センターを備えた
病院もあります。在宅訪問による医療や歯科診療の
提供等を行っている医療機関もあります。

交通環境

JRが東西南北に走っており、公共交
通を利用して簡単に移動することが可能です。また、市内や周辺
地域へ、路線バスが市内を循環するコミュニティバス(大人運
賃1回200円)がそれぞれ走っており、医療機関での受診や買
い物等に便利に利用できます。また高速道路のインターチェン
ジが2ヶ所あり、大阪まで約2時間のアクセスで、大阪、京都、
東京へは高速バスもあります。岡山空港までは、車で約1時間
のアクセスで、津山・岡山空港間のデマンドタクシーもあります。



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

定住ポータルサイト「LIFE津山」

「住む」、「知る」、「体験」、「環境」を
住としてわかりやすく掲載

津山市新規定住者買助成事業

津山圏外からの転入者に家賃(月給費等)の1/10
1万5千円～3万円12ヵ月間助成

就労・創業支援サポート

就職したい人や起業したい人を
支援する体制を整えています。

DATA

データで見る
津山市のすがた

(令和元年10月1日現在)

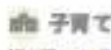


人口

(人) 100,714人

(総世帯数) 45,235世帯

(総世帯数) 50,633世帯



子育て

(保育園) 23園

(幼稚園) 8園

(認定こども園) 4園

(小学校) 27校

(中学校) 19校

(高等学校) 6校



交通

(路線バス) 31路線

(コミュニティバス)

2ヵ所

(デマンドタクシー)

津山・岡山空港

間接タクシー



買い物

(スーパー)

多数店舗

(ショッピングセンター)

多数店舗

(コンビニエンスストア)

多数店舗

(ホームセンター)

多数店舗

(ドラッグストア)

多数店舗

(薬局)

多数店舗



教育

(図書館) 1館

(博物館) 7館

(一級博物館) 70館

(小児科) 17館

(産科) 4館

(産科助産所) 47館



公共施設

(図書館) 4館

(博物館・美術館) 2館

(文化ホール) 4ホール



インターネット

(ブロードバンド回線利用世帯)

100%

その他施設等



津山圏域有/津山スポーツセンター 津山総合スポーツ公園

津山有

まにわし 真庭市

【相談窓口】
真庭市交流定住センター
〒719-3201 真庭市久世 2374-3
TEL 0867-44-1031
E-mail: koryu@manwa.com
https://cocomaniwa.com



市役所・
会場までの
アクセス

- JR岡山駅 6車で約1時間20分
- 岡山空港から6車で約1時間
- 大阪から6車で約2時間30分(高速道路利用)

多様性を受け入れ、安全安心に暮らせるまち

真庭市は、岡山県の北部、鳥取県境に接する人口5万人のまち。
「安全安心」そして「持続可能性」をキーワードに、災害が少ないといわれる岡地域において、全国に先駆けて木質バイオマス発電や生ごみの液肥化を核とした資源循環型の生活基盤の整備を進めています。
また、多様性を受け入れ、住む人が、いつまでも住み続けたいと思える
「多彩な真庭の豊かな生活～真庭ライフスタイル～」の実現に取り組んでいます。

真庭市は、北部の一部が国立公園に含まれ、温泉地やスキー場を有するほど豊かな自然と四季が特徴です。
一方、南部は温暖少雨な気候で肥沃な平地が広がり、野菜や果物などの農業が盛んなほか、加工業等も盛んです。
各種店舗や医療機関も揃い、高速道路等で市外へのアクセスも容易で、生活に困ることはありません。
災害が少なく多彩で豊かな「ほど良い田舎」で、子育てや教育をはじめとして心豊かに暮らしています。

暮らしの情報

Information

子育て環境

不妊・不育治療への支援や中学校卒業まで医療費の無料化、学童保育の実施など、妊娠から子育て・教育まで、切れ目のない支援を行っています。
幼稚園、保育園、こども園の待機児童はほぼありません。また、様々な規模の小学校から中学、高等学校まで立地しています。

買い物の環境

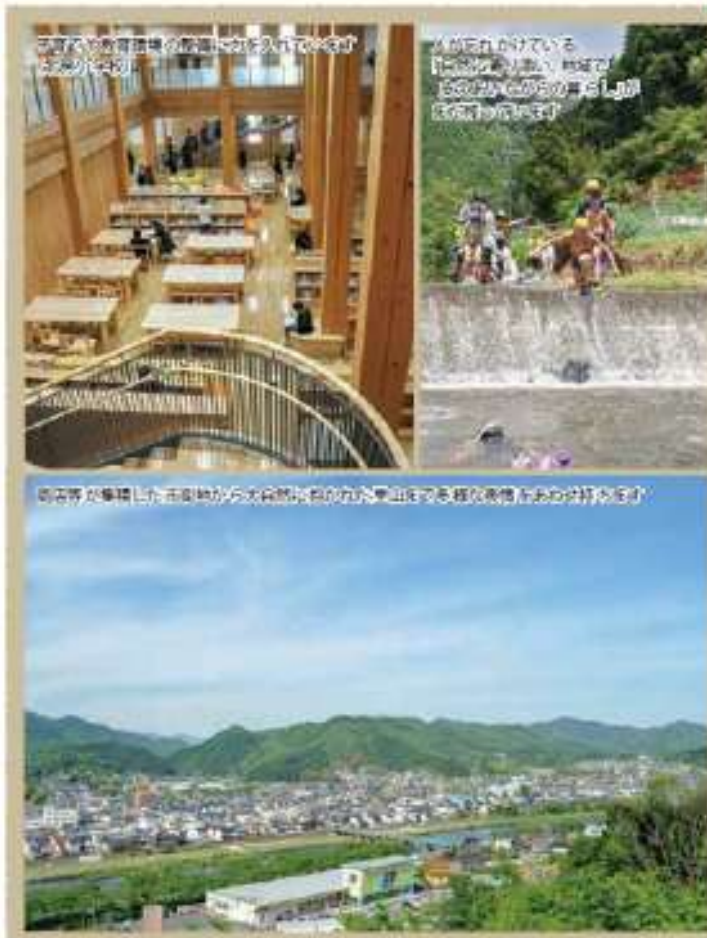
市中心部にはスーパー、コンビニエンスストア等各種店舗がそろっており、生活に必要なものはなんでも手に入ります。
また、直売所も市内に多くあり、真庭産の安心安全で新鮮な野菜を安く購入することができます。

医療環境

救急病院や診療所が各地にあるため、いざというときも安心です。
また、多くの施設が介護サービスもあわせて提供しています。

交通環境

市中心部から岡山市内や岡山空港までは車で約60分(高速道路利用)の距離にあるほか、市内に5つ高速道路のインターチェンジがあるため、車利用は大変便利です。
また、市内を走っているコミュニティバスは200円で利用可能なほか、岡山市内、大阪、東京への高速バスの停留所もあります。JRは本数は少ないものの新幹線が走っており、市内に7か所駅があります。



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

真庭市空き家活用定住促進補助金 (購入・改修)

それぞれ上限80万円として1/3補助
扶養加算により最大100万円

空き家家財財道具等除去補助金

空き家バンク登録物件につき上限12万円として
処分した経費(10/10)補助

真庭市転居スクール

農業をやりたい! という夢を達成するため
東京・大阪で新就農希望者向けの
スクールを開校

DATA

データで見る
真庭市のすがた

(平成31年10月1日現在)

人口

【人 口】 45,080人
【総世帯】 17,708 世帯
【世帯数】 約 323世帯

子育て

【保育園】 6 園
【幼稚園】 3 園
【こども園】 9 園
【小学校】 21 校
【中学校】 6 校
【高等学校】 2 校

交通

【コミュニティバス】
まにわくん

買い物

【スーパー】 12 店舗
【ショッピングセンター】 2 店舗
【コンビニエンスストア】 16 店舗
【ホームセンター】 10 店舗
【ドラッグストア】 41 店舗
【薬局等】 33 店舗

医療

【総合病院】 2 院
【病院】 6 院
【一般診療所】 27 院
【小児科】 1 院
【産 科】 1 院
【歯科診療所】 21 院

公共施設

【図書館】 7 館
【文化ホール】 5 ホール

インターネット

【光回線利用可能世帯】 100%
【ブロードバンド利用可能世帯】 100%

みま さか し 美作市

【相談窓口】

企画情報課

〒707-8501 美作市栄町 38-2

TEL 0868-72-6631

E-mail: kikaku@city.mimasaka.jp

http://www.city.mimasaka.jp/



広がる田園風景と郷土自然を護るまち

美作市は岡山県の北東部に位置し、北は鳥取県、東は兵庫県と接しています。
水ノ山・後山・郡岐山国定公園など多くの郷土自然保護地域があり、
地域全体に豊かな山々の緑と清らかな川の流れ、
その周辺に広がる田園などが調和して落ち着いた景観を形成しています。



- 市役所・役場までのアクセス
- JR岡山駅から6路線バス(宇野バス)で1時間50分
 - JR岡山駅からJR岡山線経由JR松山線まで約2時間30分、JR松山線下車
 - 岡山空港から約2時間20分(岡山空港に上りてから上り北と南)
 - 大阪から車で約1時間50分(高速道路利用)

美作市は5つの町と1つの村が合併してできた市です。季節のまつりや伝統などを残し、旧町村それぞれの地域の特色が魅力の市です。

暮らしの情報

Information

子育て環境

美作市では、子どもの成長の過程で支援する制度を周知するため、各部署で取り組みを進めている子育て支援を統合して「美作市子育て若者支援プラン」としてまとめました。

子育て若者支援プラン

子どもが生まれるまで	子どもが生まれる後	子どもが成長するまで
- 妊婦健診の費用が無料です。 - 出産費用が助成されます。 - 育児休業給付金が受け取れます。 - 育児休業期間中に収入が減少した場合、生活費が助成されます。	- 乳幼児医療費が無料です。 - 児童手当が受け取れます。 - 児童扶養手当が受け取れます。 - 児童手当の減額措置があります。	- 高校授業料が免除されます。 - 大学入学料が助成されます。 - 就職支援が受け取れます。 - 就職手当が受け取れます。

買い物の環境

スーパー、家電量販店は美作IC付近に集中していますが、ドラッグストア、ホームセンター、コンビニなども各旧町村エリアに広がっています。

医療環境

各旧町村エリアに病院や診療所、歯科があります。総合病院は美作地区に2つ、大原地区に1つ、便数は少ないですが、公共の交通機関を利用して医療機関へ行くことができます。

交通環境

市の中心部を中国自動車道が横断しています。大阪(吹田IC)まで自家用車で2時間弱で行くことができます。H25に姫路鳥取自動車道の使用・鳥取開通し、鳥取まで自家用車で1時間ほどで行くことができます。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

お試し住宅

6か月から1年(最長1年)
1号棟: 2万円/月・2・3号棟: 3万円/月

美作市移住定住促進補助金

新築住宅購入費用の1/10以内(上限50万円)
中古住宅購入費用の1/10以内(上限20万円)

青年就職補助金(経営開始型)事業補助金

新たに事業経営を開始した45歳未満の若者に
上限150万円補助(最大5年間)

DATA

データで見る
美作市のすがた

(平成26年10月1日現在)

人口

【人口】 27,418人
【世帯数】 12,345世帯
【総人口】 42,523人

子育て

【保育園】 7園
【幼稚園】 8園
【小学校】 9校
【中学校】 5校
【高等学校】 2校
【専門学校】 1校

交通

【路線バス】 24路線
【コミュニティバス】 2路線
【市営バス】 1路線
【デマンドタクシー】 1路線
【自転車道】 10km
【いこたろ】 1台

買い物

【スーパー】 4店舗
【ショッピングセンター】 2店舗
【コンビニエンスストア】 10店舗
【ホームセンター】 5店舗
【ドラッグストア】 3店舗
【薬局】 2店舗

医療

【総合病院】 3院
【病院】 14院
【一級診療所】 5院
【小児科】 8院
【産科診療所】 12院

公共施設

【図書館】 4館
【博物館・美術館】 5館
【文化ホール】 1ホール

インターネット

【公共無線LAN設置率】 100%
【ブロードバンド設置率】 100%



しんじょうそん 新庄村

【相談窓口】
総務企画課
〒717-0201 真庭郡新庄村 2008-1
TEL 0867-56-2626
E-mail: soumukikaku@vil.shinjo.jp
http://www.vil.shinjo.okayama.jp/



日本で最も美しいむら

中国山地の尾根部分にあり毛無山を主峰とする1,000m級の連山に囲まれた小さな山村です。村の総面積は67.1km²で森林面積が91%を占め、谷あいによって標高450~600mに急落が点在しています。気候は日本海型に属し、冬の降雪期は12月から3月と長く、積雪量も多い地域です。主な産業は、農業と林業で、水田では新米が多く生産され、「ひめのもち」ブランドの新製品が村の名産品となっています。



市役所・
役場までの
アクセス

■JR岡山駅 6車で約2時間
■岡山空港 6車で約1時間30分
■大倉 6車で約3時間(高速道路利用)

新庄村森林セラピー基地「ゆりかごの小径」は豊かな自然に囲まれた全長2kmのゆるやかな小径で、大山阿蘇国立公園毛無山の麓に位置し、希少な動植物の宝庫でもあります。岡山県下最大級のブナ林や天然杉に覆われており、中でもブナの木は、県のレッドデータブックに載るほど希少なものです。小川のせせらぎや小鳥のさえずり、木々の薫りなどを五感で感じながら、ゆっくり歩いてみませんか。

暮らしの情報

子育て環境

自然に囲まれた環境で、地域住民に見守られながら子育てができます。保育所・小学校・中学校が1か所ずつという条件を活かして、情報の共有や密接な連携を取り、全ての子どもを大切にしたい教育を行っており、放課後には教育委員会が主体となった基礎基本の徹底のための学習、第3セクター主体で実施する発展的な「デザイン思考」の学習などを無料で実施しています。また、第1子から全ての子どもが保育料無料、高校卒業までは医療費は無料となります。

買い物の環境

村内の道の駅や村中心部のがいせん桜通り内の個人商店で日用品が購入できます。村内にない物品は車で30分ほどの地域のスーパーやホームセンターでの購入が可能です(岡山県真庭市、鳥取県日野町)。

医療環境

村内中心部には、一次医療機関である内科診療所と歯科診療所があります。両診療所の医師及び看護師は村内在住であり、医療従事者と患者がお互いの顔見知りという関係の中で、きめ細やかな対応を行っています。また、車で約30分ほどの位置に総合病院があります。

交通環境

村の中心を通る国道181号を利用して津山市、米子市へそれぞれ1時間。また県道58号を利用すれば約15分で米子自動車道の蒜山ICとなり、山陰方面及び中国自動車道を利用して関西圏へも容易にアクセス可能。山間道を利用すれば瀬戸大橋を渡って四国方面へも約2時間となります。



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

出産・育児支援事業

新庄村保育所に通う子ども全員の保育料が無料(一時保育料を含む)

医療費助成

高校卒業までの児童及び住民に係る医療費が無料

新庄村いきいき対策推進事業

転入奨励金100,000円/世帯
引越費補助金上限100,000円/世帯

DATA

データで見る
新庄村のすがた

(平成30年10月1日現在)

人口	子育て	交通	医療	インターネット
総人口 315人 (0歳児) 30人 30世帯 (高齢者) 67.1%	(保育園) 1園 (小学校) 1校 (中学校) 1校	(コミュニティバス) 1回 (にわかん)	(一般診療所) 1回 (歯科診療所) 1回	(光回線利用可能世帯) 100%

かがみのちょう 鏡野町

【相談窓口】
まちづくり課

〒708-0392 岡田郡鏡野町竹田 660番地
TEL 0868-54-2982
E-mail: machi@town.kegamino.lg.jp
http://www.town.kegamino.lg.jp/



彩りの郷かがみの

鏡野町は、岡山県の北部に位置し、北は島根県に、東南は津山市、西は真庭市に接しています。気候は夏冬の温度格差が大きい内陸型気候です。

町の中心部は中国自動車道院庄ICに近く、地域によって自分の求めるライフスタイルに合わせた生活ができます。



美しい水資源に恵まれた鏡野町は、そよ風と樹木が揺られる高原、滝の裏側から流れ落ちる清水が楽しめる滝、美しいロケーションが広がる湖、美人の湯として名高い温泉、トマトやイチゴ、ピオーネを始めとした農産物など、四季を通じて様々な自然を感じることができます。

暮らしの情報

Information

子育て環境

子育て支援センター、保育園、幼稚園、認定こども園と就学前的子育てをサポートする施設が充実しています。また、病児保育や学童保育・放課後児童クラブにも取り組み、共働き家庭も安心して子育てができます。そして、小・中学校の教育についても町独自の加配教員を採用するほか、少人数学級を実施し、しっかりと教育が受けられる環境を整えています。



買い物の環境

町内には、郊外型大型商業施設をはじめ、スーパーマーケットやコンビニエンスストアがあるので日常生活に必要な買い物はほとんどまかなうことができます。また、民間業者による移動販売車が週1回ずつ町内5地区を巡回し、生活必需品の販売を行っています。

医療環境

自治体病院である鏡野町国民健康保険病院をはじめ、医療機関や診療所が点在しています。また、介護保険施設についても入所、通所施設とも充実しており、地域包括支援センターを中心に各関係機関と連携し、高齢者の生活を支援しています。住民が安心して暮らすことができる環境があります。

交通環境

最寄りのJR津山駅から、最北の上高原地域、西部の富地域へ民間路線と公営バスの3路線が運行されています。その他の地域も町営バス5路線と福祉バスがめぐり、町内中心部へのアクセスも良好です。また、民間タクシー事業者もあり、どの地域からも通院や買い物に出かけることができます。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

鏡野町新卒者等ふるさと就職奨励金

町内又は通勤可能な町外において就職し定住した者に10万円の奨励金を支給

起業支援事業補助金

起業に係る対象経費が50万円以上で、対象の2分の1以内の最大100万円助成

鏡野町めくもりの木で家づくり推進事業

鏡野町産材を使用して6㎡居住するための、町内に住宅を新築する場合、最大20万円助成

DATA

データで見る
鏡野町のすがた

(平成26年10月1日現在)



人口

【人】 12,704人
【総世帯】 5,591世帯
【総世帯】 41,825世帯



子育て

【保育園】 4園
【幼稚園】 3園
【認定こども園】 2園
【小学校】 8校
【中学校】 1校



交通

【路線バス】 8路線
【デマンド型乗合タクシー】 1路線
【町営バス】 5路線
【タクシー】 10社
【タクシー】 10社



買い物

【スーパー】 1店舗
【ショッピングセンター】 1店舗
【コンビニエンスストア】 6店舗
【ホームセンター】 2店舗



医療

【病院】 2院
【診療所】 6院
【小児科】 5院
【歯科診療所】 5院



公共施設

【図書館】 1館
【公民館】 1館
【児童館】 1館
【スポーツセンター】 1館



インターネット

【有線テレビ電話可】 100%
【ブロードバンド接続可】 100%



しょう おう ちょう 勝央町

【相談窓口】
総務部 元気なまち推進室
〒709-4316 勝央町勝央町 201 番地
TEL 0868-38-3111
E-mail : soumoutown.shouokayama.jp
http://telju.town.shouokayama.jp/



市役所・役場までのアクセス
● JR 岡山駅 から JR 津山線 経由 JR 姫路線 で 約 1 時間 35 分、JR 勝岡駅下車
● 岡山空港 から 車で 約 1 時間 10 分
● 大倉から車で 約 2 時間（高速道路利用）

西日本有数の工業団地のあるまち

岡山県内で3番目に小さい面積の勝央町ですが、町内には西日本有数の規模を誇る「勝央工業団地」があり、高速道路も近く、生活インフラも整備されています。北部地域ではブドウや桃を中心とした果樹の産地で、黒大豆やお米の生産も盛んです。南部地域はスーパーやコンビニエンスストア、金融機関等が集中しているため、民間の分譲地や賃貸アパートが進出し、人口が増加傾向にあります。

黒大豆や果樹栽培といった農業や豊かな自然を身近に感じながらも、日常生活に支障のない生活インフラが整備されており、西隣の津山市中心部、東隣の美作市中心部まで車で約15分と利便性にも長けています。また、入園料無料の交流体験型農業公園「おかやまファーマーズ・マーケットノースヴィレッジ」や高校卒業まで医療費の自己負担分が無料等子育て環境も充実しており、まさに「ほどよい田舎暮らし」を送ることが出来ます。



子育て広場「ち+お」

町南部お試し住宅

町北部の風景

暮らしの情報

子育て環境

高校卒業まで医療費自己負担分が無料、未就学児の親子を対象とした子育て広場や、母子クラブの活動も盛んに行われており、学童保育やファミリーサポートセンターも整備されています。町内には民間の学習塾も複数あり、各家庭環境に合わせた子育て支援を選択できます。また、週末になると入園料無料「おかやまファーマーズ・マーケットノースヴィレッジ」には親子連れでにぎわっています。

買い物の環境

町南部を横断している国道179号沿いに、複数のスーパーやコンビニエンスストアをはじめ、ホームセンター、ドラッグストア、郵便局、銀行、ガソリンスタンド、飲食店などが出店しています。岡山県北の中心地である津山市に隣接しているため、車で約15分程度で移動が可能で、大型商業施設でのショッピングも気軽に楽しむことができます。

医療環境

町内に病院・診療所・歯科医院・皮膚科医院があります。病院には入院施設も人工透析施設も備えています。隣接の津山市には総合病院、産婦人科医院、小児科医院があるので、子育て世代、高齢者を抱える世帯の要求にも十分応えられる条件がそろっています。

交通環境

中国自動車道に勝央インターチェンジが開通したため、岡西圏へのアクセスがさらに良くなりました。大阪まで車で約2時間、岡山市や鳥取市まで車で約1時間半、岡山空港まで車で約1時間10分で移動が可能です。公共交通機関では、中国ハイウェイバスで新大塚駅まで約2時間15分、JR姫新線で津山まで約20分と高校などの通学に学生が多く利用しています。町内の移動には町内循環バスや路線バスが活躍しています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

定住促進補助金

改修の場合最大70万円、
購入の場合最大100万円を補助

乳幼児・児童生徒医療費補助

病院・入院とも、高校生等まで
医療費自己負担分が無料

勝央町お試し住居

勝央町へ移住を検討している方が対象
利用期間は3日以上180日以内

DATA

データで見る
勝央町のすがた

（平成30年10月1日現在）

人口

【人】 11,117人
【総世帯】 4,579世帯
【世帯数】 540世帯

子育て

【保育園】 8園
【小学校】 2校
【中学校】 1校
【高等学校】 1校

交通

【路線バス】 4路線
【コミュニティバス】
ふれあいバス

買いもの

【スーパー】 2店舗
【コンビニエンスストア】 5店舗
【ホームセンター】 1店舗
【ドラッグストア】 1店舗
【書店】 2店舗

医療

【病院】 1校
【一般診療科】 5校
【小児科】 2校
【歯科診療科】 4校

公共施設

【図書館】 1校
【運動場・体育館】 1校
【文化ホール】 1ホール

インターネット

【光回線利用可能世帯】 100%
【ブロードバンド利用可能世帯】 100%



なぎちょう 奈義町

【相談窓口】
情報企画課

〒708-1392 岡山県美作市 306 番地 1

TEL 0868-36-4126

E-mail: nagiaku@town.nagi.okayama.jp

http://www.town.nagi.okayama.jp



自然とアートのまち

本町の人口は令和元年10月で約5,850人、2,400世帯が居住しています。

奈義町は中国山地の秀峰「那岐山」の南麓に広がり、四季折々の美しい自然に恵まれたまちです。中山間地ですが、空が広く感じられる開けた地形の高原地で、災害や被害等も少ない地域です。

町には、世界的な建築家で2019年にプリツカー賞を受賞した磯崎新氏が世界初のサイトスペシフィック美術館として設計した奈義町現代美術館や、江戸時代から継承される地歌舞伎「横仙歌舞伎」など、美しい自然とアートが地域に根付いたまちでもあります。



奈義のこえん



花火大会



奈義町の面積は89.52km²で、東西の最長9km、南北の最長10kmというコンパクトな町です。町民全体が、25km²程度のエリア(端から端まで車で15分)内にまとまって居住し、中でも町役場や診療所、介護・保健拠点、小中学校や子育て支援施設・保育園、現代美術館や図書館などの教育文化施設、文化センター、商店などが町中心部に集まっており、歩いて利用できます。(約1km四方範囲内)

暮らしの情報

Information

子育て環境

奈義町では、子ども達が夢と希望を持ち、健やかに育つ環境づくりを目指して、平成24年度に「子育て応援宣言」を発表しました。町独自の支援として高校生まで医療費無料、ワクチン接種の助成、出産祝金の交付、不妊・不育治療費の助成、子育て支援施設チャイルドホームの運営など様々な取り組みを行っています。また、子育て世代の短時間労働を可能にした、奈義しごとえんの仕組みは町内業者の繁忙期等にちょっと手伝って欲しいという想いと子育て中のママ達の手が空いている時間にちょっと働きたいという想いを実現する新しい仕事の仕組みで国内外から高い評価を得ています。しごとえんやチャイルドホームは子育て世代のコミュニケーションの場になり、横の繋がりができてお互いの困りごとなど相談しやすい環境となっています。

買い物の環境

町内にスーパー、薬局、電器店、コンビニ等があり、生活必需品は町内でそろえることができます。那岐山麓山の駅、なぎ高原山彩村などで地元産の新鮮野菜や加工品を購入することができます。

医療環境

町内に内科の診療所や歯科など複数の病院があります。それぞれの診療所で訪問診療や在宅医療の推進を行うなど住民の目線に立った地域医療を実現しています。また、ボランティアによる地域サロンの開催など様々な介護予防事業を実施しています。

交通環境

町内を国道53号が横断しています。津山方面は中鉄北部バス、美作方面にはなぎバスが運行し、高校生やお年寄りが多く利用されています。また、まとまる乗り合い交通では、自宅前の公道から町内の公共施設・病院などへ予約に応じて送迎を行うデマンド方式の有料乗り合いバスを運行しています。直近のアクセスとしては津山IC(車で20分)、もしくは美作IC(車で20分)となります。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

世帯移住導入事業補助金

世帯移住の導入費用を最大100万円補助

在宅育児支援手当

幼稚園入園までの子どもの
家庭保育を支援

乳幼児及び児童生徒医療費助給

高校卒業まで医療費が無料

DATA

データで見る
奈義町のすがた

(令和元年10月1日現在)



人口

【人口】 5,850人

【世帯数】 2,400世帯

【面積】 89.52km²



子育て

【保育園】 1園

【幼稚園】 3園

【小学校】 1校

【中学校】 1校



交通

【路線バス】 1路線

【コミュニティバス】 2路線

【タクシー】 1台



買い物

【スーパー】 4店舗

【コンビニエンスストア】 2店舗

【ホームセンター】 1店舗

【ドラッグストア】 1店舗

【薬局等】 2店舗



医療

【一般診療科】 2校

【歯科診療科】 2校



公共施設

【図書館】 1校

【児童館・青少年センター】 2校

【文化ホール】 1ホール



インターネット

【光回線利用可能世帯】 100%

【ブロードバンド利用可能世帯】 100%

にし あわ くら そん 西栗倉村

【相模原口】
総務企画課

〒707-0503 美作郡西栗倉村新石2
TEL 0868-79-2111
E-mail: n-kikaku@vil.nishikawakura.jp
http://www.vil.nishikawakura.okayama.jp/



今、「ローカル」こそが面白い

村の面積95%を山林に囲まれ、うち85%が人工林です。

気候は夏でも朝晩比較的涼しく、冬は早い年では11月頃から雪が降ります。

「ローカルベンチャー」として地域で様々な挑戦をする移住者が増えています。

四季を楽しむことができます。(春は山菜採り、バードウォッチング 夏は森林浴・川遊び、キャンプ 秋は紅葉、ハイキング 冬はスキー、雪山トレッキング)
村では最近「タナベ」を中心とした起業が盛んに行われ雇用が拡大しています。起業を支える仕組みも充実しています。ローカルベンチャー・スクール、地域おこし協力隊制度の活用などがあります。



暮らしの情報

子育て環境

子育て環境づくりに力を入れており、保育園・幼稚園から中学校まで連携した取り組みを行っています。また地域のつながりが強いので、住民の方と協力して子供を育てることができます。子育てを支援するため、保育園の基本保育料が所得等により0円～14,000円、放課後児童クラブ(下校～17:30まで)は月額3,000円です。村内にはない高校への進学を支えるための就学支援(月額20,000円)を行っています。

買い物の環境

村内に大きなスーパーなどはありませんが、個人商店があります。
車で買い物に行くことが多く、近隣の少し大きいスーパーなどがある佐用・智頭まで約20分、鳥取市まで無料のバイパスを使って1時間弱です。

医療環境

国民健康保険診療所があります。となりの美作市には少し大きい市立大原病院があります。その他多様な医療を求めようとすると佐用・鳥取・津山など選ぶ必要があります。
支える環境として0～15歳の乳幼児、児童生徒の医療費の自己負担分(保険診療分のみ)が無料です。

交通環境

鳥取自動車道が開通したため、鳥取市や佐用インターへのアクセスができ、交通の便は良くなりました。公共交通機関は現在、智頭急行しかなく、車がないと不便です。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

高等学校等就学支援

高等学校等への就学に関する学費及び通学費等の助成
(月額20,000円)

01

小児医療費・児童生徒医療費

15歳までの乳幼児・児童生徒の保険診療範囲内の自己負担する部分を全額支援(食事療養を除く)

02

DATA

データで見る
西栗倉村のすがた

(平成31年10月1日現在)

人口

(人) 1,480人
(総世帯) 810世帯
(総世帯) 57.97世帯

子育て

(保育園) 1園
(幼稚園) 1園
(小学校) 1校
(中学校) 1校

交通

(コミュニティバス) 1線
定ルート

買い物

(スーパー) 1店

医療

2診療
(一般診療科) 1科
(歯科診療科) 1科

公共施設

(図書館) 1館
(文化ホール) 1ホール

インターネット

(光回線利用可能世帯) 100%
(ブロードバンド利用可能世帯) 100%



く め なん ちょう 久米南町

【相模窓口】
産業振興課

〒709-3614 久米南町下町302-1

TEL 086-728-2134

E-mail: sangyoshinko@town.kumenan.jp

https://www.town.kumenan.jp/



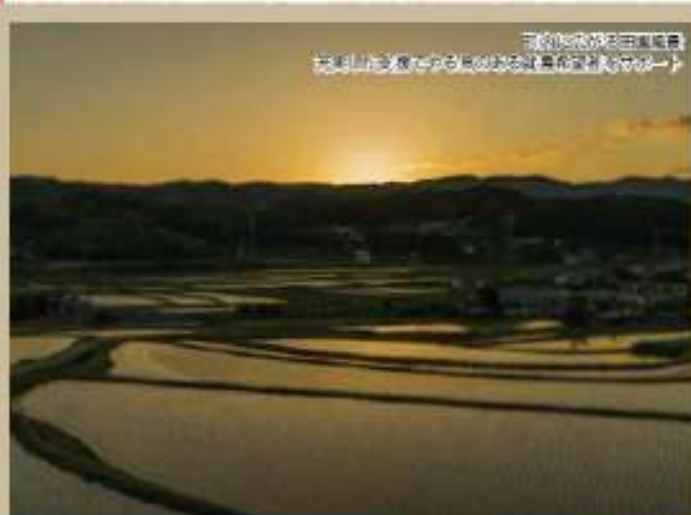
美しい自然美と農業のまち

年間平均気温は14度。山がちな地域ながら真冬でも平均気温は0度以上であるなど、1年を通じて温暖で過ごしやすい瀬戸内海気候です。なだらかな四季の変化は、新々の美しい自然美を楽しむだけでなく、豊かな産物資源をもたらす源となっています。恵まれた気候の中で、ゆず・きゅうりの出荷量は県内NO.1（2014年農協を通じた出荷）を誇り、ぶどう農家1戸当たりの平均栽培面積は約78aと県内1位の広さなど、農業が盛んです。



OKAYAMA

市役所・役場までのアクセス
 ■ JR 岡山駅 から JR 津山駅 まで約30分、JR 可部駅下車
 ■ 岡山駅 から 岡山駅西口 バス及びタクシー まで約40分
 ■ 大塚から車で約3時間（高速道路利用）
 （中国自動車道 津山IC下り25分）
 （山陽自動車道 岡山IC下り50分）



河川沿いの美しい風景
 美しい自然美と農業のまち



分譲地購入で安心
 新築住宅が魅力のまち



子育て支援の充実
 安心して子育てができるまち



平成20年度から空き家バンク制度を開始し、平成22年には空き家改修費用の補助金など、県内でも先駆的に移住者支援への取り組みを行っています。また、民間賃貸住宅家賃の助成、住宅新築費用の補助、空き家の片付け費用への補助など、住まいにおける助成制度はとても充実しています。その他にもぶどう就業体験などの新規就農支援もあり、近年ぶどうの新規就農者として移住する人が増えています。

暮らしの情報

Information

子育て環境

豊かな自然に囲まれ、子どもがのびのびと育つ町です。町内には3つの保育園と小学校があり、通学には便利なスクールバスが利用できます。各クラスは少人数ですが、少人数ならではのきめ細やかな学習を行うことができます。また、育児の不安や孤立を防ぐため、行政・学校・家庭・地域が一体となって情報交換しながら連携を進め、子育て支援を強化しています。18歳までの医療費は無料、出産費用や予防接種費用助成など各種助成事業の充実も図っています。

買い物の環境

町内のスーパーやドラッグストアで日常的な買い物は十分対応できます。津山市内や岡山市内へのアクセスも良好なため、週末には家族で都市部の大型ショッピングセンターへ買い物に出かけることも楽しみの一つとなっています。

医療環境

町内には、2つの診療所（内科、消化器科、循環器科、産科）と、2つの薬局があります。移動が困難な方には、往診に対応する診療所もあるなど、高齢者や障がい者の方の生活もサポートされています。

交通環境

岡山県のほぼ中央に位置しているため、1時間30分もあれば県内はだいたいどこへでも行くことができます。都会と自然のほどよい距離にある久米南町は「ちょっとお出かけ」に便利です。また、JR津山線の駅が3つあり、岡山市、津山市へのアクセスはもちろんです。大阪や東京など都市部へのアクセスにも不便はありません。車の運転が出来ない方への支援として、平成28年度からデマンド交通の取り組みも行っています。

主な移住・定住支援制度

行政からの支援

空き家活用促進事業補助金

空き家改修費用の4割を補助
 上限50万円（補助対象は12歳未満の子供がいない世帯）

民間賃貸住宅家賃助成金

賃貸住宅の家賃料と認められないものを、月間家賃の4割を助成（対象は、世帯主が20歳未満）

起業家支援事業

その他の補助金の交付対象となる費用のうち、空き家改修費用の4割を補助

DATA

データで見る
久米南町のすがた

（令和元年10月1日現在）



人口

（人） 4,223人
 （総世帯） 2,278世帯
 （世帯数） 7,825世帯



子育て

（保育園） 3園
 （小学校） 3校
 （中学校） 1校



交通

（デマンドタクシー）
 カッパのりあい号



買い物

（スーパー）
 （コンビニエンスストア）
 （ドラッグストア）
 （薬局）



医療

（一般診療科） 2校
 （産科） 2校
 （薬局） 2校



公共施設

（図書館） 1校
 （文化ホール） 1ホール



インターネット

（光回線利用可能世帯） 100%
 （ブロードバンド利用可能世帯） 100%



美咲町

【相模湾口】

地域みらい課

〒709-3717 久米郡美咲町 原田 1735

TEL 0868-66-1191

E-mail: chikimirai@town.okayama-misaki.jp

https://www.town.misaki.okayama.jp



どこか懐かしさが薫る、雄大な自然美

岡山県の中央部やや北に位置し、東部には吉井川、西部には旭川が流れ、二上山をはじめとする山間地に「日本の田舎」を代表する棚田が広がる自然美が特徴です。

平成17年に東西に並ぶ3つの町が合併しており、西の旭地域は林業、東の棚原地域は鉱山町として栄えるなど、それぞれが異なった産業、文化、風土をもっています。

全体的に農業が盛んで、ぶどうや黄ニラなどの特産品があります。



棚田を山々に囲まれた自然豊かな町です。標高400mに位置する大塚和西(おおはがにし)棚田は四季折々の美しい表情を見せてくれるパワースポットとなっています。また、棚田のお米と町内にある養鶏場から毎朝届く新鮮なたまごで食べる「たまごかけごはん」は町の名物として県内外の方が訪れています。棚原地域にある「棚原ふれあい鉱山公園」では全国でも珍しく公園内を鉄道(本物!)が走っています。

暮らしの情報

子育て環境

子育てにやさしい町として取り組んでいます。高校生までの医療費助成、出産祝い金、3人以上のお子様がいる家庭では3人目のお子様が無償教育を終了するまで水道基本料金を助成するなど、子育て世代のライフステージにあわせ、さまざまな制度でサポートしています。



買い物の環境

役場近くにはスーパーやコンビニエンスストアのほか、農産物直売所もあり、新鮮な旬の野菜や果物、加工品が購入できます。また、一部地域では移動販売も行っています。また、北部に隣接する津山市にはショッピングモールやホームセンター、家電量販店もあります。

医療環境

町内には病院、診療所が6ヶ所あり、歯科診療所は5ヶ所あります。また、隣接する津山市、美作市、赤松市にもアクセスがよく、総合病院をはじめ、産科、小児科は充実しています。

交通環境

県北部や南部とはJR津山線、国道53号、県道347号、国道429号などで結ばれており、津山市へ約20分、岡山市へ約60分、大阪へは車で約2時間15分です。町内には福祉巡回バスや支所間バスなどが無料で運行していますが、普段の生活には車が必要となっています。



主な移住・定住支援制度

行政からの支援

お話し暮らし住宅

1日1,000円で賃貸料に短期滞在費、家具・家電や交通費をご案内
(県民税・住民税・健康保険料への優待が必須)

子育て支援プラン

高校生までの医療費自己負担額助成、出産祝い金、多子家庭の水・電気料金基本助成など

DATA

データで見る
美咲町のすがた

(令和元年10月1日現在)

人口	子育て	交通	買い物	医療	公共施設	インターネット
【人】 14,136人 【総人口】 6,151人 【総人口】 22,217人	【保育園】 4園 【小学校】 6校 【中学校】 3校	【路線バス】 4路線 【コミュニティバス】 2路線 【支所間バス、福祉巡回バス】 【デマンドタクシー】 1台	【ショッピングセンター】 1店舗 【コンビニエンスストア】 3店舗 【スーパー】 3店舗	【病院】 1院 【一般診療科】 5院 【小児科】 2院 【歯科診療科】 5院	【図書館】 3館 【児童館・児童会】 3館 【文化ホール】 2ホール	【公共無線LAN設置率】 100% 【ブロードバンド接続可能世帯】 100%



	団体名	活動のきっかけ	支援内容
新見市	NPO法人nimmi	元地域おこし協力隊が中心となり、更なる移住者の確保等を目的とした支援などを行うためにNPO法人を設立したため。	■移住希望者への相談対応や現地案内等 ■空き家情報/リンクへの登録促進 ■移住者と市民等との交流イベントの実施 ■記事などのサポート 等
	千屋振興会	高齢化が進む中、地域活性化のため地域内の空き家の紹介や地域案内、移住者サポートなどに取り組む。	■空き家の紹介、案内 ■地域の案内、相談対応
瀬戸内市	牛窓しおまち磨き磨りの保存と活性化プロジェクト	担当地域：牛窓地域(牛窓町牛窓、東区、西区) 牛窓の「しおまち磨き磨り」の古き良き港町の風情を後世まで残すことを目的に、まちづくりや牛窓地域の移住者の受入を行う団体で、空き家の紹介や、お試し住宅、生活情報、地域住民や先輩移住者との交流機会の提供など、移住前後における幅広いサポートを行っている。	■空き家の紹介 ■地域情報の提供 ■問い合わせ対応 ■地区内の案内 ■移住後の支援 ■お試し住宅の提供
	森掛地区コミュニティ協議会	担当地域：長久町森掛地区(西久町 森掛、森明) 森掛地区コミュニティ協議会が中心となって、農村集落の維持・活性化に向けた取り組み「もかけならおこしプロジェクト」を立ち上げ、空き家・農地の紹介や、お試し住宅、生活情報、地域住民や先輩移住者との交流機会の提供を行うなど、移住における各段階における様々なニーズに対応。移住者を地区の新たな担い手として多数に受け入れている。	■空き家の情報 ■空き家・農地の紹介 ■地区内の案内 ■移住後の支援
	本庄地区むらづくり協議会	担当地域：長久町本庄地区(西久町 本庄、上山田、下山田) 本庄地区コミュニティ協議会の有志が、集落の維持・活性化に向けた取り組みの一環で移住者をサポート。空き家の紹介や、お試し住宅、生活情報、地域住民との交流機会の提供など移住前後における幅広いサポートを行っている。	■空き家の紹介 ■地域情報の提供 ■問い合わせ対応 ■地区内の案内 ■移住後の支援 ■お試し住宅の提供
真庭市	真庭市交流定住センター	真庭市の移住・定住関連の総合窓口で移住(希望)者の相談対応や地域づくりなどを幅広く実施	■移住相談対応、市内情報提供 ■移住希望者の現地案内(下見ツアー対応) ■移住後の支援(交流事業) ■空き家相談対応
	(一社) アシタカ	中和地域のにぎわいの創出、地域資源を活用した持続可能ななりわい創出に取り組む	■中和のお試し住宅の管理 ■お試し住宅入居者などの地元住民との連携し ■真庭なりわいサポート
	中和定住案内所	真庭市中和地区への定住・移住または交流を支援。 地域住民や先輩移住者など誰でも気軽に訪れる「つなび館」	■移住相談対応 ■真庭なりわいサポート
	二川ふれあい地域づくり委員会	二川地区の空き家調査、移住者受入サポート、地域づくり活動の開催など行う	■移住相談対応 ■空き家相談対応
	グランパ美甘	美甘地区の空き家改修や移住者の受け入れ支援を行う	■空き家管理サポート ■移住相談対応 ■空き家解体サポート
美作市	桐並地区活性化推進委員会	人口減少・高齢化の進展、空き家、耕作放棄地の増加により地域運営が困難となってきた。平成20年岡山県が実施する「集落集約再編、活性化事業」のモデル地区に指定され、同7月に委員を発足。	■3棟あるお試し住宅の委託管理(退去後の空き家の紹介等) ■空き家管理システム(KAKS)
鏡野町	かがみのツーリズム研究会	鏡野町を中心とした観光地の旅行プランを企画し、体験プログラムや案内人つくりプランを策定し、鏡野町への訪問者に「笑顔と感動」を届けてきたが、27年9月より鏡野町案内人事業を委託し、移住者相談窓口を開校。	■移住希望者からの紹介相談業務 ■移住・定住のための案内者の案内 ■移住者の紹介相談支援
奈義町	(一社) 那岐の茶の間	高齢・少子化が進み、町内の空き家問題が深刻になったため、町が実施した、町の元気なまちづくり「空き家・町の元気」空き家活用促進事業を活用し、活動拠点を整備。令和元年9月に一般社団法人になったので、今後町から移住支援業務を委託する予定。	■移住相談 ■空き家の相談 ■地域情報の提供 ■空き家の改修
久米南町	コンシードレ山手	どうぞ教場を主に町外からの新規就農者が増加しているものの、耕作地に近い地域に住みたいと思っても、住む家が確保できず、適い耕作を行っている方も多いため現状です。そうした新規就農者と地元住民との繋がりを作り、定住に向けた取り組みを行っています。	■地域のつながり作り、コミュニティ強化のためのイベント開催 ■耕作地・耕作地を希望している就農者への情報提供 ■地域の情報発信(フェイスブック、ホームページ)
真庭中央町	NPO 法人 いまここ	真庭中央町へ移住したいが、移住してはじめて、様子がわからぬ、そんな人達を支援するために、町内の有志により設立されました。真庭中央町から定住支援事業を委託し、移住希望者や移住者の支援をしています。	■移住定住を希望する方へ空き家・仕事・教育など様々な相談対応、情報提供、情報発信、空き家への案内等 ■移住希望者、先輩移住者、地域住民の方との交流や情報交換を行う場づくり
岡山県全域	岡山盛り上げよう会	真庭市、岡山へ移住した方と岡山在住の方が、岡山への移住支援や地域活性化に貢献することを目的として立ち上げたボランティア団体です。	■移住相談、住宅紹介、就職支援、生活物資支援、交流会開催、シェアハウス運営、悩み相談、心のケア、下見同行
	(一社) おいでんせえ岡山	真庭市、岡山へ移住した方と岡山在住の方が、岡山への移住支援や地域活性化に貢献することを目的として立ち上げたボランティア団体です。	■下見ツアー、地域と移住者の関係性となるおいでんせえカフェ開催、住宅紹介、就職支援



市町村別 移住相談窓口・主な支援制度一覧

		移住相談窓口		主な移住・定住支援制度						空き家情報		ページ 番号
		電話番号	メールアドレス	移住 相談 窓口 有無	移住 相談 有無	就労	就学	住宅	子育て	空き家 バンク	空き家 情報 提供 有無	
岡山市	市民協働企画部 移住定住支援室	086-803-1335	juteiju@city.okayama.lg.jp	○	○		○			○	○	12P
倉敷市	企画振興課 くらしき移住定住推進室	086-426-3153	ju@city.kurashiki.okayama.jp	○	○							19P
津山市	津山ぐらし 移住サポートセンター	0868-24-3787	ju@city.tsuyama.lg.jp	○	○	○	○	○	○	○	○	29P
玉野市	総合政策課	0863-32-5505	seisaku@city.tamano.lg.jp	○		○		○	○	○		13P
笠岡市	定住促進センター	0865-69-2377	teiyuu@city.kasuga.okayama.jp	○	○	○	○	○				20P
井原市	定住観光課	0866-62-9521	teiyukan@city.ibara.lg.jp		○	○	○	○	○	○		21P
総社市	魅力発信室	0866-92-8308	miryoku@city.soga.okayama.jp		○	○		○		○	○	22P
真庭市	住もうよ高松推進課	0866-21-0282	sumou@city.takahashi.lg.jp	○	○	○	○	○	○	○		23P
新見市	総合政策課	0867-72-6114	ju213@city.nimi.lg.jp	○	○	○	○	○	○	○	○	24P
備前市	都市住宅課	0869-64-2225	bizen@city.bizen.lg.jp	○	○	○			○	○	○	14P
瀬戸内市	企画振興課	0869-22-1031	ikaku@city.setouchi.lg.jp	○	○	○	○	○	○	○		15P
赤松市	政策推進課	086-955-1220	sousei@city.akaiwa.lg.jp	○	○	○	○	○	○	○	○	16P
真庭市	真庭市交流定住センター	0867-44-1031	koryu@maniwa.com			○	○	○	○	○	○	30P
美作市	企画振興課	0868-72-6531	ikaku@city.mimasaka.lg.jp		○	○	○	○		○	○	31P
浅口市	地域創造課	0865-44-9034	chikisozo@city.asakuchi.okayama.jp			○			○	○	○	25P
和気町	まち経営課	0869-92-4589	machikeiei@town.wake.lg.jp	○	○	○	○	○	○	○	○	17P
早島町	まちづくり企画課	086-482-0612	ikaku@town.hayashima.lg.jp			○		○	○	○	○	26P
庄内町	企画振興課	0865-64-3114	ikaku@town.satosho.lg.jp						○			27P
矢野町	産業観光課	0866-82-1016	ju@town.yakage.lg.jp		○	○	○	○	○	○	○	28P
新庄村	観光企画課	0867-56-2526	soumukaku@vill.shinjo.lg.jp		○	○		○	○	○		32P
眞賀町	まちづくり課	0868-54-2982	machi@town.kagami.lg.jp	○	○	○	○	○	○	○	○	33P
真光町	元気なまち推進室	0868-38-3111	soumu@town.shoo.okayama.jp		○	○	○	○	○	○	○	34P
新郷町	情報企画課	0868-36-4126	ikaku@town.nagi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	35P
西瀬戸村	観光企画課	0868-79-2111	n-kikaku@vill.nishiwakura.lg.jp			○		○	○	○		36P
久米南町	産業振興課	086-728-2134	sangyoshinko@town.kumenan.lg.jp			○	○	○	○	○	○	37P
美咲町	地域みらい課	0868-66-1191	chiki-mirai@town.okayama-misaki.lg.jp		○	○	○	○	○	○		38P
吉備中央町	定住促進課	0867-34-1116	teiyu@town.kibichuo.lg.jp	○	○	○	○	○	○	○		18P

※令和元年度時点の情報です

お試し住宅一覧

番号は奥の地図と対応しています。詳しい情報は参考ページ暨に
記載の各市町村のHPをご覧ください。

	地区 No	お試し住宅名	戸数	お試し滞在期間	料 金	住 所	参考ページ
高山市	-	民間賃貸物件を活用した お試し住宅	20件	最長6ヵ月	家賃一部補助		12 ページ
富山市	①	富数・流域お試し住宅	6	2泊8日から29泊30日 (利用期間中に1回だけ延長可、 最長9泊90日)	1泊1,000円	富数地区3962番地11 富数ライフ・キャンパス内	19 ページ
高山市	②	あばお試し住宅 (河津教員住宅)	4	1ヵ月から1年	月額 世帯別 20,000円 月額 専業主婦 15,000円	津山市河津1238番地	29 ページ
	③	トライアルステイ	1	3日～14日	3日～7日以内 10,000円 8日～14日以内 20,000円		
	④	移住希望者用お試し住宅 (職員住宅)	1	1泊以上13泊14日以内	1泊2,000円	富岡地区の292番地1	
井原市	⑤	豊洲婦人会館	1	2泊以上30泊以内	1泊2,000円	井原市北木島9784番地2	21 ページ
	⑥	いばらぐらしお試し住宅 井原お試し住宅	1	1泊2日から13泊14日以内	1泊1,000円	井原市七井町215番地	
	⑦	いばらぐらしお試し住宅 芳井お試し住宅	1	1泊2日から89泊90日以内	1泊1,000円	井原市芳井町花満3877番地2	
井原市	⑧	いばらぐらしお試し住宅 美里お試し住宅	1	1泊2日から89泊90日以内	1泊1,000円	井原市美里町三山396番地1	22 ページ
	⑨	そうじゃお試し住宅	1	2日～14日	1泊2,000円	新井市青木上中島164番地3	
	⑩	天竺の里平川 お試し暮らし住宅	3	1ヵ月以上1年以内	月額7,000円	高松市藤井町平川6460番地	
高松市	⑪	備中宇治町の山里 お試し暮らし住宅	2	1ヵ月以上1年以内	月額9,000円	高松市宇治町宇治1679番地	14 ページ
	⑫	日生活験住宅	1	27泊28日以内	1泊1,000円	高松市日笠町日笠1435番地1	
	⑬	吉永体験住宅	1	27泊28日以内	1泊1,000円	高松市吉永町新橋381番地2	
高松市	⑭	牛窓お試し住宅	1	1ヵ月以上3ヵ月以内	月額35,000円程度	高松市牛窓町牛窓2229番地5	15 ページ
	⑮	長船お試し住宅	1	1ヵ月以上3ヵ月以内	月額34,000円程度	高松市長船町長船1167番地3	
	⑯	長久お試し住宅	1	1ヵ月以上3ヵ月以内	月額38,000円程度	高松市長久町田庄188番地11	
高松市	⑰	おためし暮らし体験施設 (市民会館)	2 室	7日以内	日額2,000円	高松市向洋里668番地	16 ページ
	⑱	桜が丘 おためし住宅	1	8日以上90日以内	日額1,500円	高松市桜が丘7丁135	
	⑲	円光寺地区 おためし住宅	1	8日以上90日以内	日額1,500円	高松市円光寺133番地1 グランドオアシスB302	
高松市	⑳	まにワッショイ古民家	1	要相談	要相談	高松市久世2806番地	30 ページ
	㉑	中和お試し住宅	1	1ヵ月から	月額29,000円～	高松市山下町663番地3	
	㉒	中和ファーマーズビレッジ	1	1ヵ月以上1年未満	月額39,000円	高松市別所602番地5	
高松市	㉓	北原お試し住宅	1	1ヵ月から	月額39,000円	高松市下青部713番地1	31 ページ
	㉔	お試し住宅 1号棟	1	6ヵ月から1年	月額29,000円	高松市東谷476番地	
	㉕	お試し住宅 2号棟	1	6ヵ月から1年	月額39,000円	高松市東谷下310番地	
高松市	㉖	お試し住宅 3号棟	1	6ヵ月から1年	月額39,000円	高松市東谷下1061番地	17 ページ
	㉗	岩戸お試し住宅	1	2週間以上4ヵ月以内	月額39,000円	和気町岩戸337番地	
	㉘	福富お試し住宅	1	2週間以上4ヵ月以内	月額39,000円	和気町福富478-1番地 シャーマンズ街202	
高松市	㉙	尺所体験住宅	1	2週間以上4ヵ月以内	月額39,000円	和気町尺所3412番地	28 ページ
	㉚	移住定住お試し住宅 1 号	1	1泊2日から7泊8日以内	無料	小田原市無町東三成3974番地48	
	㉛	移住定住お試し住宅 2 号	1	1泊2日から7泊8日以内	無料	小田原市無町大井2979番地5	
新庄町	㉜	幸町 2 号	1	最長1年	月額39,000円	新庄町2176番地	32 ページ
	㉝	戸島 3 号	1	最長1年	月額25,000円	新庄町1806番地1	
	㉞	戸島 1 号	1	最長1年	月額25,000円	新庄町1904番地	
新庄町	㉟	梨瀬	1	最長1年	月額15,000円	新庄町5453番地2	33 ページ
	㊱	藤原町お試し住宅	1	1日以上14日以内	日額1,000円	藤原町寺元119番地12	
	㊲	北原 (田井) お試し住宅	1	3日以上180日以内	無料	藤原町田井578番地	
藤原町	㊳	南原 (早) お試し住宅	1	3日以上180日以内	無料	藤原町早316番地5	34 ページ
	㊴	お試し暮らし住宅	1	2日以上14日以内	日額1,000円	藤原町藤田176番地12	
	㊵	お試し暮らし住宅	2	1ヵ月以上6ヵ月以内	月額19,000円	吉備中央町田上2625番地	





移住定住に関するお問い合わせ

総合相談窓口

岡山県 県民生活部 中山間・地域振興課

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6

☎ 086-226-7862 ☎ 086-224-6195

相談時間 8:30～17:15 月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）

✉ sj@pref.okayama.lg.jp

「おかやま晴れの国ぐらし」

<https://www.okayama-iju.jp/>

「おかやまで晴れの国ぐらし」

<https://www.facebook.com/pref.okayama.child>



とっとり・おかやま新橋館

とっとり・おかやま新橋館2階（移住・しごと相談コーナー）
（おがやま晴れの国ぐらし・移住定住センター内）

〒105-0004 東京都港区新橋一丁目11番7号新橋ビルディング3階

☎ 03-6280-6951 相談時間 10:00～18:00（休曜日～20:30）

年中無休（年末年始除く）

東京 IJU
アドバイザー

〒100-0005 東京都千代田区有明2-10-1 東京交通会館8階

NPO法人ふるさと回帰支援センター内

☎ 090-6344-1948 / 03-6273-4401

（ふるさと回帰支援センター内）

相談時間 10:00～18:00 火曜日～日曜日（祝日除く）

大阪 IJU
アドバイザー

〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋2-31シティプラザ大阪

大阪ふるさと暮らし情報センター内

☎ 090-6344-1965 / 06-4790-3000

（大阪ふるさと暮らし情報センター内）

相談時間 10:00～18:00 火曜日～日曜日（祝日除く）